

# 金沢市男女共同参画推進行動計画

令和 6 年度実績及び  
令和 7 年度取組内容

## 《表の見方》

①	基本目標Ⅰ あらゆる分野における女性の参画の拡大						
②	方針Ⅰ 方針の立案・決定過程への女性の参画の拡大						
③	施策の方向 (1) 企業・団体等における女性の参画の促進(重点)						
施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課	
2	④ 女性キャリア形成への支援	⑤ かなざわ女性活躍推進会議を設置し、施策や事業の検討及び情報提供	女性活躍推進に積極的に取り組む事業所の参加により設置 (女性活躍推進法第27条に基づく「協議会」として設置) 委員構成 事業所:15社 有識者/関係機関:6機関 内容:女性活躍の取組について情報交換 ・女性活躍に関する市内事業所の先進的な取組をSNSで発信	⑥ ⑦ 継続	⑧ ・かなざわ女性活躍推進会の開催 働き方の見直しや女性登用促進に係る取組について情報交換	ダイバーシティ人権政策課	

①「基本目標」	男女共同参画社会の実現に向けた3つの「基本目標」のことです。	⑥「R6 実績」	「事業」に関する R6 実績です。
②「方針」	上記基本目標に対する10の「課題」です。	⑦「事業の方向」	令和6年度から令和7年度に対して どのような方向で事業を行うかを下記の分類で区分しています。
③「施策の方向」	上記課題に対する26の「施策の方向」です。		
④「施策」	上記「施策の方向」に応じて実施する「施策」です。		「継続」令和6年度と同様に実施 「新規」令和7年度から新たに取り組む施策 「改正」令和6年度から一部変更して実施 「完了」令和6年度をもって完了した施策
⑤「事業」	上記「施策」に応じて実施する「事業」です。	⑧「R7 取組内容」	令和7年度に予定している取り組みです。

※①～③は「金沢市男女共同参画推進行動計画」施策体系の掲載内容と連動しています（計画冊子 P54）。

## 基本目標 I あらゆる分野における女性の参画の拡大

### 方針1 方針の立案・決定過程への女性の参画の拡大

#### 施策の方向（1）企業・団体等における女性の参画の促進（重点）

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての事業の方向	R7実施内容	担当課
1	企業・団体等への啓発	ホームページやSNS等で「Loop」による情報提供	発行回数：年3回 内 容：①町会長は男性のしごと？そんなことはありません ②どうすすめていく？社内の女性活躍 ③アンコンシャス・バイアスを解消するともっと働きやすくなる！	継続	ホームページやSNS等で、随時、男女共同参画に関する情報を提供	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画出前講座の実施	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課
		女性活躍推進職場環境改革事業	企業における無意識の思い込みや解消や男性を含む働き方・制度の見直し等を通じて、女性が活躍できる環境の整備を進める ・アンコンシャス・バイアス対策セミナー 参加：18社 ・職場環境改革のためのコンサルティング 派遣：1社	改正	企業における無意識の思い込みや偏見の解消や男性を含む働き方・制度の見直し等を通じて、女性が活躍できる環境の整備を進める ・アンコンシャス・バイアス対策セミナー ・職場環境改革のためのコンサルティング派遣 ・フォローアップコンサルティング ・企業が職場環境改革に取り組むメリットをSNS等で広く発信	ダイバーシティ人権政策課
		中小企業女性管理職登用促進事業	金沢市内中小企業の管理職以上の方向けに女性管理職の登用の利点や環境づくりなどを紹介 管理職向け女性管理職登用促進セミナー R6.11.7	継続	企業の女性活躍を促進するため、女性管理職登用の利点や管理職の新しい働き方等のセミナーやワークショップを開催	商工労働課
2	女性キャリア形成への支援	かなざわ女性活躍推進会議を設置し、施策や事業の検討及び情報提供	女性活躍推進に積極的に取り組む事業所の参加により設置 (女性活躍推進法第27条に基づく「協議会」として設置) 委員構成 事業所：15社 有識者/関係機関：6機関 内容：女性活躍の取組について情報交換 ・女性活躍に関する市内事業所の先進的な取組をSNSで発信	継続	・かなざわ女性活躍推進会の開催 働き方の見直しや女性登用促進に係る取組について情報交換	ダイバーシティ人権政策課
3	女性のエンパワーメントの支援	男女共同参画支援セミナーの実施 (女性活躍応援講座)	男女共同参画支援セミナー(女性活躍応援講座)の開催 5講座、73人 ・育児がつらいと感じたときに受けられるセミナー ・子育て世代のリフレッシュセミナー～今知りたい！カラダとマネー～ ・明るいミライを手に入れる！女性のための再チャレンジ応援講座 ・日常に潜む支配に気づくセミナー ・ゆらぎ世代のリフレッシュセミナー	継続	女性の活躍を支援するために、女性の能力開発や健康等に関する講座を開催	女性センター

#### 施策の方向（2）地域団体における女性の活躍の促進（重点）

4	町会、公民館、PTAなどの地域団体への啓発	公民館、婦人会、PTA等における男女共同参画を推進するための地域の自主的な活動を支援	地区公民館、金沢市校下婦人会連絡協議会、金沢市PTA協議会の運営費を支援	継続	運営方法を工夫するなど、性別に関わらず誰もが積極的に参加できるよう働きかけを行う	生涯学習課
5	女性リーダーの育成	地域型男女共同参画人材育成講座の実施	講演 「令和6年能登半島地震～男女の視点・住民自治の視点から～」 講師 北陸学院大学 教授 田中 純一 氏 開催日 6月8日（土） 参加者 町会活動に関わりのある方 41人	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画に関する全国会議等への市民の派遣	男女共同参画推進フォーラム 日程 11月29日～11月30日 場所 独立行政法人国立女性教育会館（埼玉県） 参加者0人（公募者都合により欠席）	継続	男女共同参画推進に係る全国的な会議に市民を派遣 ・日本女性会議 奈良県橿原市	ダイバーシティ人権政策課

#### 施策の方向（3）行政分野における女性の参画の拡大（重点）

6	審議会等委員への女性の参画の推進	生涯学習人材バンクの整備	講師登録数：175名	継続	生涯学習に関する指導者等の人材情報を広く市民に提供することにより、講演会や講習会等の講師・指導者を求める市民の主体的な学習活動を支援	生涯学習課
6	審議会等委員への女性の参画の推進	市の審議会等における女性委員参画拡大への働きかけ	【成果指標】 (R6.4.1) (R7.4.1) 女性の割合： 40～60% 33.75% 32.88%	継続	市の審議会等における女性委員参画拡大への働きかけ	市民協働推進課
		各種団体への多様な人材の推薦依頼	【参考指標】 (R6.4.1) (R7.4.1) 女性不在の審議会数： 3 3	継続	多様な人材の推薦について配慮するように依頼	市民協働推進課

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
7	女性職員の役職への登用	人材育成基本方針に基づく女性職員の積極的登用	人材育成基本方針に基づく女性職員の積極的登用【参考指標】 (R6年度) (R7年度) ・女性職員の採用割合 60.9% 57.1%  ・市の管理職・役付け職員(主査以上)に占める女性割合 【参考指標】(R6. 4. 1) (R7. 4. 1) 課長級以上 10%以上 17.0% 16.9% 主査以上 30%以上 29.1% 30.2%  ・市立小・中学校における女性管理職の割合 【参考指標】(R6. 4. 1) (R7. 4. 1) 小学校 46.7% 46.1% 中学校 36.7% 40.8%	継続	人材育成基本方針に基づく女性職員の積極的登用	人事課 学校職員課
		自治大学校、市町村アカデミー等への派遣研修の実施	派遣研修先 ・自治大学校第一部・第二部特別課程 女性1名派遣 ・国際文化アカデミーに女性1名を派遣 (女性リーダーのためのマネジメント研修)	継続	自治大学校、市町村アカデミー等への派遣研修の実施	人事課
8	女性活躍推進法に基づく本市特定事業主行動計画の実践	女性活躍推進法に基づく金沢市特定事業主行動計画の推進	次世代育成支援プランと連携し、実施状況を公表	継続	金沢市職員子育て支援・女性活躍推進プランに基づき、実施状況を公表	人事課
9	市民対話の推進	女性の市政参加促進に向けた「市長と語る会」への参加	「市長と語る会」 主催 金沢市枝下婦人会連絡協議会 開催日 7月6日	継続	女性の市政参加促進に向けた「市長と語る会」への参加	生涯学習課

## 方針2 雇用の分野における男女共同参画の推進

### 施策の方向（1）雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保（重点）

10	男女雇用機会均等法等の定着促進	国・県と連携して普及・啓発を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	商工労働課
		働きたい女性就職活動応援プロジェクト推進事業	再就職を希望する女性を対象に、人手不足となっているサービス業界等の企業とのインターネットシップを通じたマッチング支援などを実施し、女性の早期就労を支援 ①女性対象就労応援セミナー R6.9.13 参加者数 12名 ②企業人材確保戦略セミナー R6.9.13 参加企業数 15社 ③マッチング交流会 R6.10.4 参加企業数 16社 参加者数 11名	継続	再就職を希望する女性を対象に、人手不足となっているサービス業界等の企業とのマッチング支援などを実施し、女性の早期就労を支援	商工労働課
		中小企業人材確保支援事業	市内中小企業の人材確保と雇用機会の拡大を図るために、就職フェアを開催 かなざわ就職フェア R6.8.24 参加企業数 33社 参加者数 61名	継続	市内中小企業の人材確保と雇用機会の拡大を図るために、セミナーとマッチング交流会の就職フェアを開催	商工労働課
		正規雇用転換促進奨励金	非正規雇用労働者を正規雇用に転換した事業主に対し、国の助成制度に引き続き、奨励金を交付(R2.4.1転換分より年齢要件を拡大。男性35歳未満・女性45歳未満 ⇒ 男女とも 55歳未満) 交付件数 37件 交付金額 9,050千円	継続	非正規雇用労働者を正規雇用に転換した事業主に対し、国の助成制度に引き続き、奨励金を交付(R2.4.1転換分より年齢要件を拡大。男性35歳未満・女性45歳未満 ⇒ 男女とも 55歳未満)	商工労働課
11	企業・団体等へのポジティブ・アクション導入の啓発	国・県と連携して普及・啓発を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	商工労働課
		中小企業女性がはたらく職場環境整備費補助	中小企業を対象に女性専用トイレや更衣室など女性が働きやすい職場環境の整備に対し支援 (件数: 8件 振込額: 3,960千円)	継続	中小企業を対象に女性専用トイレや更衣室など女性が働きやすい職場環境の整備に対し支援	商工労働課
		快適トイレ設置工事の実施	建設現場を男女ともに働きやすい環境とするため、市発注工事の仮設トイレ環境を改善する取り組みを実施	継続	建設現場を男女ともに働きやすい環境とするため、市発注工事の仮設トイレ環境を改善する取り組みを実施	都市計画課
		かなざわ女性活躍推進会議を設置し、施策や事業の検討及び情報提供	女性活躍推進に積極的に取り組む事業所の参加により設置 (女性活躍推進法第27条に基づく「協議会」として設置) 委員構成 事業所: 15社 有識者/関係機関: 6機関 内容: 女性活躍の取組について情報交換	継続	・かなざわ女性活躍推進会の開催 ・参加事業所の新規募集を行う ・女性活躍に関する市内事業所の先進的な取組をSNSで発信	ダイバーシティ 人権政策課

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課	
12	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定の推進	かなざわ女性活躍推進会議を設置し施策や事業を検討し、市内事業所へ情報を提供	かなざわ女性活躍推進会議 日程 7月3日（水）15:30～17:00 参加事業所 13事業所 市内事業者の先進的な取組についてLINE広告により情報発信 期間 12月16日～25日	継続	・かなざわ女性活躍推進会の開催 ・市内事業所に対し情報提供を実施	ダイバーシティ人権政策課	
13	労働相談窓口の充実	労働相談窓口の開設 (毎週月～金曜日 社会保険労務士委託)	社会保険労務士による窓口・電話相談を実施。 ※(火)女性相談員による相談 相談件数 158件（窓口 40件 電話 118件）	改正	社会保険労務士による窓口・電話相談を実施。 ※(火)女性相談員による相談	商工労働課	
<b>施策の方向（2）働く女性の妊娠・出産に関する保護</b>							
14	働く女性の妊娠・出産に関する制度の周知	母子健康手帳交付に併せ「母性健康管理指導事項連絡カード」等、関係資料を配付	関係資料配付数 2,855件	継続	母子健康手帳交付に併せ「母性健康管理指導事項連絡カード」等、関係資料を配付	福祉健康センター総務課	
<b>施策の方向（3）職場における各種ハラスメントの防止啓発</b>							
15	企業等への各種ハラスメント防止の啓発	国・県と連携して普及・啓発を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	商工労働課	
		労働相談窓口の開設 (毎週月～金曜日 社会保険労務士委託) 【再掲：13】	社会保険労務士による窓口・電話相談を実施。 ※(火)女性相談員による相談 相談件数 158件（窓口 40件 電話 118件）	改正	社会保険労務士による窓口・電話相談を実施。 ※(火)女性相談員による相談	商工労働課	
		男女共同参画出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課	
		職員研修の実施及び相談室の開設	①各部局の公務員倫理研修にて、ハラスメント防止の啓発を実施 ②ハラスメント相談室の開設 ③庁内相談窓口の設置 ④ハラスメントセルフチェックの実施 ⑤ハラスメント防止啓発ポスターの掲示	改正	①各部局の公務員倫理研修にて、ハラスメント防止の啓発を実施 ②ハラスメント相談室の開設 ③庁内相談窓口の設置 ④ハラスメントセルフチェック及びハラスメント防止指針等の理解度チェックの実施 ⑤ハラスメント防止啓発ポスターの掲示	人事課	
<b>方針3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）等の実現</b>							
<b>施策の方向（1）仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進（重点）</b>							
16	企業の経営者及び管理職等への意識啓発	金沢版働き方改革普及啓発プロジェクト事業	多様な働き方や業務改善等に取り組む企業の事例紹介や、優良事業所の表彰等を実施するほか、働き方改革に関する市内企業の取組状況を調査 表彰企業数 4社	継続	多様な働き方や業務改善等に取り組む企業の事例紹介や、優良事業所の表彰等を実施するほか、働き方改革に関する市内企業の取組状況を調査	商工労働課	
		女性活躍推進職場環境改革事業 【再掲：1】	企業における無意識の思い込みや解消や男性を含む働き方・制度の見直し等を通じて、女性が活躍できる環境の整備を進める ・アンコンシャス・バイアス対策セミナー 参加：18社 ・職場環境改革のためのコンサルティング 派遣：1社	改正	企業における無意識の思い込みや偏見の解消や男性を含む働き方・制度の見直し等を通じて、女性が活躍できる環境の整備を進める ・アンコンシャス・バイアス対策セミナー ・職場環境改革のためのコンサルティング派遣 ・フォローアップコンサルティング ・企業が職場環境改革に取り組むメリットをSNS等で広く発信	ダイバーシティ人権政策課	
18	男性の育児・介護休業等の取得促進	国・県と連携し普及・啓発等を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	商工労働課	
		男性育児休業取得促進奨励金	連続又は分割して2回取得した育児休業の合計が4週間以上（土日含む）の男性労働者に対して奨励金を交付 交付件数 4件 交付金額 200千円	改正	連続又は分割して2回取得した育児休業の合計が2週間以上（土日含む）の男性労働者に対して奨励金を交付	商工労働課	
		中小企業男性育児休業取得支援助成金	I種：国の両立支援等助成金（出生時両立支援コース）第1種の支給を受け、育児休業の期間が連続または、分割して2回取得した合計が4週間以上の男性労働者を継続して雇用している事業主に対し、助成金を支給 II種：I種の支給を受け、男性育児休業取得率を1年以内に前年度比30%以上向上させた事業所に対し、助成金を支給 交付件数 3件 交付金額 300千円	改正	I種：国の両立支援等助成金（出生時両立支援コース）第1種の支給を受け、育児休業の期間が連続または、分割して2回取得した合計が2週間以上の男性労働者を継続して雇用している事業主に対し、助成金を支給 II種：I種の支給を受け、男性育児休業取得率を1年以内に前年度比30%以上向上させた事業所に対し、助成金を支給	商工労働課	
		男女共同参画出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課	

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
19	市職員に対する 仕事と育児・介護の両立推進	金沢市職員子育て支援・女性活躍推進プランの推進、仕事と介護両立支援制度の周知及び取得しやすい環境醸成	<p>①各種制度の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てハンドブックの隨時改訂</li> <li>・新規採用職員へ研修の実施(109人)</li> <li>・子育てアドバイザーの周知</li> <li>・金沢市職員次世代育成支援プランの実施状況を公表</li> </ul> <p>②子育てに関する制度を利用しやすい環境の整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児休業を取得した職員が円滑に職場に復帰できるよう業務に関連する情報提供を行うとともに、職場復帰時に研修を行う。</li> <li>・年次有給休暇の1人当たりの取得数(12.1日)【参考指標】</li> </ul> <p>③託児施設の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立病院で夜間の院内託児所を設置(H17設置済)</li> <li>(R6利用者数：延べ43人)</li> <li>・制度の充実について検討</li> </ul> <p>④時間外勤務の縮減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各職場で時間外縮減のための数値目標設定</li> <li>・時間外勤務の1人当たりの平均時間数(145.2時間)</li> </ul> <p>⑤男性の子育て参加の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出産補助休暇の取得率89.2%</li> <li>・男性職員の育児参加のための休暇の取得率90.8%</li> <li>・男性職員の育児休業の取得率89.2%【参考指標】</li> <li>・市男性職員の介護休暇取得件数 13件【参考指標】</li> <li>・市女性職員の介護休暇取得件数 19件【参考指標】</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種制度の周知</li> <li>・子育てに関する制度を利用しやすい環境の整備等</li> <li>・柔軟な勤務形態の整備</li> <li>・時間外勤務の縮減</li> <li>・男性の子育て参加の推進</li> </ul>	人事課
		ワーク・ライフ・バランス研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク・ライフ・バランス研修の実施</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. 仕事と育児の両立とキャリア形成</li> <li>3. 両立の壁</li> <li>4. ロールモデルから学ぼう</li> <li>5. 仕事と育児の両立の工夫</li> <li>6. 子育てしながら自分らしくイキイキと働くために</li> </ol> <p>開催日：令和6年9月10日 参加人数：62名（育児休業から復帰した職員）</p>	継続	・ワーク・ライフ・バランス研修の実施	
		本市職員の仕事と家庭の両立しやすい環境づくりの率先垂範	<p>・人材育成マネジメント研修、職場のチーム力向上研修の実施 人材育成を組織目標の中核と位置付け、ライン課長・新任係長の育成を図るとともに業務管理意識とスキルを習得する</p> <p>人材育成マネジメント研修 開催日：7月31日（水）、10月15日（火）の全2回 参加人数：14名</p> <p>職場のチーム力向上研修 開催日：7月23日（火）、30日（火）のいずれか1日のみ受講 参加人数：46名</p>	継続	・人材育成マネジメント研修、職場のチーム力向上研修の実施	
<b>施策の方向（2）柔軟な働き方に対応した環境整備</b>						
20	多様な働き方の啓発及び支援	スマートワーク導入支援事業	スマートワーク導入支援助成金 中小企業事業者が行うスマートワークの導入に要する経費の一部を助成 交付件数 3件 交付金額 3,840千円	継続	スマートワーク導入支援助成金 中小企業事業者が行うスマートワークの導入に要する経費の一部を助成	商工労働課
<b>施策の方向（3）再就職や雇用によらない働き方等における支援</b>						
21	再就職のための支援	働きたい女性就職活動応援プロジェクト推進事業【再掲：施策10】	再就職を希望する女性を対象に、人手不足となっているサービス業界等の企業とのインターンシップを通じたマッチング支援などを実施し、女性の早期就労を支援 ①女性対象就労応援セミナー R6.9.13 参加者数 12名 ②企業人材確保戦略セミナー R6.9.13 参加企業数 15社 ③マッチング交流会 R6.10.4 参加企業数 16社 参加者数 11名	継続	再就職を希望する女性を対象に、人手不足となっているサービス業界等の企業とのマッチング支援などを実施し、女性の早期就労を支援	商工労働課
		中小企業カムバッく・リスクリング支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児や介護、配偶者の転勤などの理由により会社を離職した従業員制度を創設し、対象者を雇用した市内中小企業に助成金を支給する。</li> <li>・上記の従業員に特定の資格を取得させた事業主に対し、助成額を上乗せし、従業員のリスクリングを促進する。</li> </ul> <p>交付件数 0件</p>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児や介護、配偶者の転勤などの理由により会社を離職した従業員制度を創設し、対象者を雇用した市内中小企業に助成金を支給する。</li> <li>・上記の従業員に特定の資格を取得させた事業主に対し、助成額を上乗せし、従業員のリスクリングを促進する。</li> </ul>	商工労働課

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
22	女性起業家への支援	起業家の自立に向けた総合的な支援を展開	・相談件数：35件（ディレクター相談） ・イベント回数：10回（モチモチトーク5回、ディレクターワークショップ5回）	継続	ベンチャー企業等に対する指導・助言を行うほか、起業に向けたセミナーやワークショップを開催	産業政策課
		起業実践アドバイザー派遣事業の実施	起業を検討又は起業間もない者が抱える多様な課題を解決するため、中小企業診断士や先輩起業家等認定アドバイザーを派遣（派遣回数：19回）	継続	起業実践アドバイザー派遣事業 起業を検討又は起業間もない者が抱える多様な課題を解決するため、中小企業診断士や先輩起業家等のアドバイザーを派遣	産業政策課
		中小企業・小規模事業者総合応援窓口の運営	中小企業の経営強化支援施策等を推進するため、中小企業活性化推進員及び起業・金融相談員を配置した中小企業・小規模事業者総合応援窓口を運営  起業相談等件数：265件、金融相談等件数：1,357件	継続	中小企業の経営強化支援施策等を推進するため、中小企業活性化推進員及び起業・金融相談員を配置した中小企業・小規模事業者総合応援窓口を運営	産業政策課
		中小企業創業者支援資金 (若者・女性起業家重点支援分)	市内で事業の創業を計画しているか創業して1年未満の40歳未満の者又は女性を対象に、創業もしくは創業後経営安定のための事業資金を融資  利用件数：10件（融資額計68,300千円）	継続	市内で事業の創業を計画しているか創業して1年未満の40歳未満の者又は女性を対象に、創業もしくは創業後経営安定のための事業資金を融資	産業政策課
		地域連携若者起業家支援事業	40歳未満の地域コミュニティを醸成するビジネス等で起業する若者に開業奨励金及び継続奨励金を助成（年2回募集、計10件採択）	継続	40歳未満の地域コミュニティを醸成するビジネス等で起業する若者に開業奨励金及び継続奨励金を助成（年2回募集）	産業政策課
		起業支援PRプロジェクト「はたらこう課」の実施	若手起業家又は女性起業家の活動をデータベース化し発信	継続	若手起業家又は女性起業家の活動をデータベース化し発信	産業政策課
		かなざわ女性スタートアップ創出事業	金沢発の女性スタートアップを創出するため、本市で開業する女性起業家と事業協力者・支援者をマッチングする場と機会を提供する実践プログラムを実施 ・ワークショップ（全4回）開催	改正	金沢発の女性スタートアップを創出するため、伴走型で学ぶ実践型スクールを実施	産業政策課
		起業のまちネットワーク形成事業費	—	新規	起業家のネットワークの構築に向け、交流会を開催とともに、若者や女性起業家の活動を支援	産業政策課
23	経営パートナーとしての経済的地位の向上促進	農林水産業のあらゆる場面に女性が参画し、活力あるいしかわの農山漁村を確立	石川県農業委員会女性協議会への参加 農山漁村男女共同参画推進大会への出席（金沢市農業委員） (R6は日程が合わず、委任状対応)	継続	石川県農業委員会女性協議会への参加 農山漁村男女共同参画推進大会への出席（金沢市農業委員）	農業委員会事務局
		家族経営協定や認定農業者制度の普及・啓発	【参考指標】 認定農業者数 うち女性認定農業者 (令和6年度) 227経営体 24件 (令和5年度) 236経営体 25件 (令和4年度) 241経営体 25件	継続	女性農業者が主体性をもったパートナーとして経営に参画でき、就業条件等の改善が図られるよう家族経営協定の締結促進や認定農業者制度の普及・啓発を行う	農業水産振興課
			家族経営協定（締結数）（累計） (令和6年度) 6件 67件 (令和5年度) 5件 61件 (令和4年度) 6件 56件	継続		農業センター
		金沢女性農業者育成事業の実施	女性農業者が活躍できる農業を目指す ・農業女子グループ「金沢農女」の活動への支援 先進地視察（1月）、講習会（6月、12月、3月）、総会（3月）、地産地消活動 等	継続	女性農業者が活躍できる農業を目指し、女性農業者の活動に支援する。 ・農業女子グループ「金沢農女」の活動への支援 ・商品開発等への支援 ・女性農業者団体活動支援事業	農業センター
24	農業従事者の生活安定の確保	金沢農業振興協議会女性部の活動支援	・役員会 6月、2月 ・講義、ワークショップ 12月 ・視察研修 1月	継続	女性部の活動内容 ・役員会 ・石川の農林漁業まつり ・はつらつ交流会	農業水産振興課
		農業者年金の周知普及	・農業者年金加入促進特別研修会への参加、加入推進の説明会実施（3月12日） ・認定農業者等に農業者年金関連資料を送付（新規就農者等 4人） ・広報誌等による、農業者年金の加入呼びかけ（4月、10月）	継続	・農業者年金説明会を開催 ・認定農業者等に農業者年金関連資料を送付 ・広報誌等による、農業者年金の加入呼びかけ	農業委員会事務局
25	農家等への情報提供	広報誌「農業かなざわ」の発行等、農家への情報提供	農業委員会広報活動活性化事業 広報誌「農業かなざわ」を通じて農業者により密着した情報を発信する。	継続	農業委員会広報活動活性化事業 広報誌「農業かなざわ」を通じて農業者により密着した情報を発信する。	農業委員会事務局
		農業委員会女性活躍推進事業	—	新規	・農協女性部とのコラボイベントや意見交換会を通じて女性農業委員との意見交換推進 ・女性の農業委員会活動推進シンポジウムへの派遣	農業委員会事務局

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
<b>方針4 地域社会における男女共同参画の推進</b>						
<b>施策の方向（1）男女共同参画を推進する市民団体等の育成と支援</b>						
26	市民団体等を支える人材の育成	男女共同参画に関する全国会議等の派遣の情報提供	金沢市公式HPにて情報提供 男女共同参画推進フォーラム 日程 11月29日～11月30日 参加者0人（公募者都合により欠席）	継続	男女共同参画に関する全国会議等の情報を提供	ダイバーシティ人権政策課
27	市民団体・グループ活動等への支援	女性安心生活支え合い支援事業	①経済的不安や孤独・孤立感を抱える女性を支援するため、NPO等を通じて相談の場や相互に支え合う場を提供 委託団体数：4団体 内容：対面相談、女性センターでの居場所の提供を年次化、勉強会・交流会の開催、生理用品の配布など ②経済的な理由で、生理用品の購入が困難な女性に対する支援を実施 防災備蓄品を活用した生理用品の無償配布 配布場所：女性相談支援室、女性センター、泉野・元町・駅西福祉健康センター 配 布 数： 172人分配布	改正	①経済的不安や孤独・孤立感を抱える女性を支援するため、NPO等を通じて相談の場や相互に支え合う場を提供 内容：対面相談、女性センターでの居場所の提供、勉強会・交流会の開催、生理用品の配布など ②経済的な理由で、生理用品の購入が困難な女性に対する支援を実施 防災備蓄品を活用した生理用品の無償配布 相談支援と併せた配布に変更 配布場所：女性相談支援室、女性センター、泉野・元町・駅西福祉健康センター、こども相談センター	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画アドバイザー連絡会との委託事業	・男女共同参画アドバイザー 25人 ・研修会の開催 内 容：「幸せに暮らすために必要なことを考えてみよう～男女共同参画の視点から～」	継続	男女共同参画に関する専門研修・勉強会の企画や、出前講座の講師を委託	ダイバーシティ人権政策課
28	男女共同参画社会づくりのための人材育成	地域型男女共同参画人材育成講座の実施【再掲5】	講演 「令和6年能登半島地震～男女の視点・住民自治の視点から～」 講師 北陸学院大学 教授 田中 純一 氏 開催日 6月8日（土） 参加者 町会活動に関わりのある方 41人	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。	ダイバーシティ人権政策課
29	ネットワークづくりの支援	グループ・団体活動の把握・登録	登録団体数：73団体	継続	市民団体等に対し、女性センターの団体登録を働きかけ	女性センター
		グループ・団体等の連携支援及び情報の提供	女性センターフェスティバル2023 金沢市女性センター登録サークルの作品展示等 開催日：9月28日	継続	女性センターフェスティバル等において連携事業を実施	女性センター
<b>施策の方向（2）地域特性を生かした推進</b>						
30	協働のまちづくりの推進	若者も含めた市民の協働に対する理解促進のための広報誌の発行	協働に対する市民の理解を促進するため、協働をすすめる市民会議と、市の取組や活動情報等に関する広報誌を発行 (R6.10月、R7.3月に各3,000部を発行。市関係施設、高等教育機関等に配布)	継続	協働に対する市民の理解を促進するため、協働をすすめる市民会議と、市の取組や活動情報等に関する広報誌を発行	市民協働推進課
		協働のまちづくりチャレンジ事業の充実	まちづくり活動を行う団体が、行政の課題等に対する提案企画を金沢市と協働により取り組む「協働のまちづくりチャレンジ事業」において、担い手同士が連携した活動への支援を拡充。	継続	まちづくり活動を行う団体が、行政の課題等に対する提案企画を金沢市と協働により取り組む「協働のまちづくりチャレンジ事業」において、担い手同士が連携した活動への支援を実施。	市民協働推進課
31	ボランティア・NPO活動への参画促進	市民活動サポートセンター運営事業	地域団体や市民団体の活動の支援や団体相互の連携を促進し、活動の活性化や地域コミュニティの充実を図る事業を実施 (コーディネーター相談受付件数 313件)	継続	地域団体や市民団体の活動の支援や団体相互の連携を促進し、活動の活性化や地域コミュニティの充実を図る事業の実施	市民協働推進課
32	男女共同参画推進拠点施設の充実	男女共同参画支援セミナーの実施 (全体)	男女共同参画支援セミナーの開催 【参考指標】16講座、281人	継続	生涯を通じて自分らしく生きることができるよう、男女共同参画の視点から生活に密着した各種講座を開催	女性センター

## 基本目標Ⅱ 安全・安心な暮らしの実現

### 方針5 あらゆる暴力の根絶

#### 施策の方向（1）DV、性暴力等あらゆる暴力への対策の推進

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての事業の方向	R7実施内容	担当課
33	暴力を根絶するための地域・社会に対する広報・啓発活動の推進	DV防止講演会の開催	DV防止啓発講演会の開催 日程：オンライン配信 11月28日～1月31日 内容：「子どもを性被害から守る」 講師：櫻井 鼓氏 (追手門学院大学 教授、横浜思春期問題研究所 副所長) 視聴回数：306回 【参考指標】	継続	DV防止啓発講演会の開催	ダイバーシティ人権政策課
		オレンジ・パープルリボンキャンペーンでの啓発活動を実施	期間：11月1日～30日 内容：①オレンジ・パープルリボンツリーとメッセージカードの設置 ②DV防止啓発シンポジウムの開催 オンライン配信 11月28日～1月31日 ③金沢駅鼓門オレンジ・パープルライトアップ パープルライトアップ 11月1日 18:00～20:00 オレンジライトアップ 11月2日 18:00～20:00 ④パネル展 金沢市役所第1本庁舎1階市民ホール 城北児童館 ⑤市職員のオレンジ・パープルリボンバッヂ着用 ⑥府内アナウンス、デジタルサイネージ、新聞広報、 金沢市公式HP、FBでの周知	継続	期間：11月1日～30日 内容：①オレンジ・パープルリボンツリーとメッセージカードの設置 ②DV防止啓発シンポジウムの開催 ③金沢駅鼓門オレンジ・パープルライトアップ パープルライトアップ 11月1日 18:00～20:00 オレンジライトアップ 11月2日 18:00～20:00 ④パネル展 金沢市役所第1本庁舎1階市民ホール 城北児童館 ⑤市職員のオレンジ・パープルリボンバッヂ着用 ⑥府内アナウンス、デジタルサイネージ、新聞広報、 金沢市公式HP、FBでの周知	ダイバーシティ人権政策課
34	暴力から人権を守るために意識の啓発	DV防止講演会の開催 【再掲：33】	DV防止啓発講演会の開催 日程：オンライン配信 11月28日～1月31日 内容：「子どもを性被害から守る」 講師：櫻井 鼓氏 (追手門学院大学 教授、横浜思春期問題研究所 副所長) 視聴回数：306回 【参考指標】	継続	DV防止啓発講演会の開催	ダイバーシティ人権政策課
		データDV防止啓発冊子の配付	市内全中学2年生に配布、アンケートの実施(回収率51%) 冊子：「中学生のキミへ『好きな人ができたら』」 配布：市内全中学2年生(4,050人)	継続	市内全中学2年生に配布	ダイバーシティ人権政策課
		人権問題講演会や研修会等の開催	①人権問題講演会の開催 開催日 令和6年7月5日 会場 金沢歌劇座 講師 又野 亜希子 氏 参加者 114人 ②人権朗読コンサートの開催 開催日 令和6年11月29日 会場 アートホール 参加者 116名	継続	すべての人々が眞に尊重される社会の実現をめざし、社会教育において人権・同和問題に関する学習活動を推進するため講演会等を開催(年2回、市民、職員、教職員・PTA等社会教育関係者等を対象)	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課
35	危機管理意識の啓発	男女共同参画出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課
36	安全で安心なまちづくりの推進	安心なまちづくりのため、夜間における犯罪や交通事故発生の恐れのある市道に街路灯を設置	街路灯 新設：151箇所 修繕：497箇所	継続	安心なまちづくりのため、市道等に設置されている一斉にLED化した街路灯を維持管理していくとともに、これまで同様、防犯上必要な箇所に町会からの申請に基づき街路灯を設置	危機管理課
施策の方向（2）配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等の推進（重点）						
37	市民に対する啓発の推進	DV防止講演会の開催 【再掲：33】	DV防止啓発講演会の開催 日程：オンライン配信 11月28日～1月31日 内容：「子どもを性被害から守る」 講師：櫻井 鼓氏 (追手門学院大学 教授、横浜思春期問題研究所 副所長) 視聴回数：306回 【参考指標】	継続	DV防止啓発講演会の開催	ダイバーシティ人権政策課
38	地域・企業等と連携した啓発の推進	男女共同参画出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
39	職員等に対する研修の充実	市職員や地域の関係者を対象とした研修の実施	①DV府内連絡会 日程 8月29日(木) 14:00~15:00 参加者 21名 ②DV防止啓発講演会の開催 日程:オンライン配信 11月28日~1月31日 内容:「子どもを性被害から守る」 講師:櫻井 鼓氏 (追手門学院大学 教授、横浜思春期問題研究所 副所長) 視聴回数:306回 【参考指標】	継続	・DV府内連絡会の開催 ・DV防止啓発講演会の開催	ダイバーシティ 人権政策課
40	早期発見のための体制の充実	関係者に対する啓発の実施	DV府内連絡会の開催 8月29日 DV府外ネットワーク会議の開催 11月22日(書面報告) DV防止啓発講演会の開催 オンライン配信11月28日~1月31日	継続	・DV府内連絡会の開催 ・DV府外ネットワーク会議の開催 ・DV防止啓発講演会の開催	女性相談支援室
		緊急一時保護事業(母子生活支援施設)	DV被害を受けた母子の避難先の確保が必要な場合、母子生活支援施設において緊急一時保護を実施	継続	DV被害を受けた母子の避難先の確保が必要な場合、母子生活支援施設において緊急一時保護を実施	子育て支援課
		金沢市地域包括支援センター、民生委員等との連携による高齢者虐待等の早期発見・相談・支援の実施	地域ケア会議や運営懇談会等を実施	継続	地域ケア会議や運営懇談会等を実施	福祉政策課
		障害者虐待防止のための相談、指導及び助言の実施	障害者虐待の通報届出の受理、相談助言指導、障害者虐待防止に係る広報啓発(金沢市役所及び4か所の相談支援事業所(通報届出相談)にて実施)	継続	障害者虐待の通報届出の受理、相談助言指導、障害者虐待防止に係る広報啓発(金沢市役所及び4か所の相談支援事業所(通報届出相談)にて実施)	障害福祉課
41	相談窓口の周知の徹底	市のHP、啓発リーフレット・カード配布等による相談支援窓口の周知	相談窓口カード・リーフレットの配布	継続	相談窓口カード・リーフレットの配布	女性相談支援室
		「すこやか長寿」や「金沢市地域包括支援センター」紹介チラシ等による高齢者虐待相談窓口の紹介	「すこやか長寿」の発行	継続	「すこやか長寿」の発行	福祉政策課
		障害者虐待に関して、市のHP、啓発パンフレット等による通報、届出、相談窓口の周知	更なる障害者虐待防止啓発普及を行う(虐待防止啓発カードの作成等)	継続	更なる障害者虐待防止啓発普及を行う(虐待防止啓発カードの作成等)	障害福祉課
42	配偶者暴力相談支援センターの機能強化	オンライン女性相談	電話・対面による相談に加え、オンライン相談を実施	継続	電話・対面による相談・オンライン相談を実施	女性相談支援室
		官民連携強化、関係各課・関係機関との連携	DV府内連絡会の開催 8月29日 DV府外ネットワーク会議の開催 11月22日(書面報告) DV防止啓発講演会の開催 オンライン配信11月28日~1月31日	継続	・DV府内連絡会の開催 ・DV府外ネットワーク会議の開催 ・DV防止啓発講演会の開催	女性相談支援室
43	相談員の資質向上のための研修の充実	女性相談員の各種研修への参加	女性関連施設相談員・相談事業担当者研修(オンライン開催) 8月27日~9月30日 1名参加 女性関連施設相談員・相談事業担当者研修(対面研修) 9月19日~20日 1名参加 性犯罪被害者等支援体制整備促進事業研修(オンライン開催) 2月4日 1名参加	継続	DV被害者対応フェミニストカウンセリング講座等の受講	女性相談支援室
		ケース検討会、スーパーバイズの実施	適時、検討会を開催	継続	適時、検討会を開催	女性相談支援室
44	府内連携の強化	府内連携(府内連絡会)によるDV被害者支援の実施	DV府内連絡会の開催 8月29日	継続	関係各課との連携	女性相談支援室

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
45	関係行政機関の連携強化	庁外ネットワーク会議の運営	D V庁外ネットワーク会議の開催 11月22日（書面報告）	継続	D V庁外ネットワーク会議の開催	女性相談支援室
		障害者虐待防止連絡会の開催	虐待防止のための必要かつ専門的な援助を行うため、関係機関・組織の連携を深めることを目的とする高齢者・障害者虐待防止連絡会を年1～2回開催 開催日 令和6年10月1日	継続	虐待防止のための必要かつ専門的な援助を行うため、関係機関・組織の連携を深めることを目的とする高齢者・障害者虐待防止連絡会を年1～2回開催	障害福祉課
		高齢者虐待防止連絡会の開催	関係機関による連絡会を開催	継続	関係機関による連絡会を開催	福祉政策課
46	民間団体との連携強化	女性安心生活支え合い支援事業 【再掲：27】	①経済的不安や孤独・孤立感を抱える女性を支援するため、NPO等を通じて相談の場や相互に支え合う場を提供 委託団体数：4団体 内容：対面相談、女性センターでの居場所の提供を通年化、勉強・交流会の開催、生理用品の配布など	継続	①経済的不安や孤独・孤立感を抱える女性を支援するため、NPO等を通じて相談の場や相互に支え合う場を提供 内容：対面相談、女性センターでの居場所の提供、勉強・交流会の開催、生理用品の配布など	ダイバーシティ人権政策課
47	被害者の安全確保のための体制の充実	高齢者虐待防止緊急措置の実施やお年寄り生活支援ハウスを利用した一時避難場所の提供	お年寄り生活支援ハウスの運営	継続	お年寄り生活支援ハウスの運営	福祉政策課
		D V庁内連絡会	D V庁内連絡会の開催 8月29日	継続	・ D V被害者にかかる個人情報の保護 ・ 関係各課との連携	女性相談支援室
		虐待を受けた障害のある方の保護、当該障害のある方等に関する個人情報の保護	障害者虐待の通報を受けた場合、速やかに障害のある方の安全を確保する 通報・相談件数 107件	継続	障害者虐待の通報を受けた場合、速やかに障害のある方の安全を確保する	障害福祉課
		D V被害者の緊急安全確保支援	保護件数：なし	継続	ホテル・旅館等を活用した緊急避難場所の提供	女性相談支援室
48	被害者に対する適切な情報提供	支援制度に関する情報の収集・提供	石川県D V被害者支援基礎研修 北陸三県婦人相談所関係職員連絡会議 5月27日 3月14日	継続	・ 女性相談支援室の充実 ・ 女性相談員のスキルアップ	女性相談支援室
49	被害者の自立に向けた支援の実施	住まいの確保に関する支援	・ 市営住宅の目的外使用の許可 許可件数 4件 ・ 市営住宅一般入居申請要件の緩和 要件緩和による入居件数 0件	継続	・ 市営住宅の目的外使用の許可 住宅に困窮するD V被害者に、市営住宅の一時使用を許可し、当面の生活の場を提供することにより、生活基盤の立て直しを図る ・ 市営住宅一般入居申請要件の緩和 市営住宅は、原則、婚姻中の単身入居は認めないが、D V被害者で政令要件を満たす場合は、単身又は母子（父子）での入居申請を可とする	住宅政策課
		母子生活支援施設への入所	生活上のいろいろな問題のため児童の養育が十分にできない場合に、母子家庭の母と子が一緒に入所し、施設の職員が母子の自立を支援	継続	生活上のいろいろな問題のため児童の養育が十分にできない場合に、母子家庭の母と子が一緒に入所し、施設の職員が母子の自立を支援	子育て支援課
		D V被害者の児童手当等請求に関する支援	児童手当関連事務処理に関する運用指針による審査・認定	継続	児童手当関連事務処理に関する運用指針による審査・認定	子育て支援課
		生活保護や住居確保給付金の活用による住居確保の支援	生活保護や住居確保給付金の活用による住居確保の支援	改正	【生活保護】 生活に困窮する人に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立と助長を図る。 【住居確保給付金】 離職・廃業又は休業等に伴う収入減少により経済的に困窮し、住宅喪失者又は喪失するおそれのある者に住宅費・転居費用を支給する。	生活支援課
50	被害者の健康に関する支援の実施	心の健康を回復するための相談	女性相談支援室において臨床心理士、カウンセラーによる特別相談の実施 相談実績：24件	継続	・ 女性相談支援室において臨床心理士、カウンセラーによる特別相談の実施 ・ 福祉健康センターとの連携	女性相談支援室
51	被害者の子どもに対する支援の実施	児童相談所における相談・支援	子どものケアと保護者への指導を行う	継続	子どものケアと保護者への指導を行う	こども相談センター

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課	
<b>施策の方向（3）若い世代への啓発活動の充実</b>							
52	若年層等への教育・啓発の推進	データDV防止啓発冊子の配付 【再掲：34】	市内全中学2年生に配布、アンケートの実施(回収率51%) 冊子：「中学生のキミへ『好きな人ができたら』」 配布：市内全中学2年生(4,050人)	継続	市内全中学2年生に配布	ダイバーシティ 人権政策課	
		DV防止講演会の開催 【再掲：33】	DV防止啓発講演会の開催 日程：オンライン配信 11月28日～1月31日 内容：「子どもを性被害から守る」 講師：櫻井 鼓氏 (追手門学院大学 教授、横浜思春期問題研究所 副所長) 視聴回数：306回 【参考指標】	継続	DV防止啓発講演会の開催	ダイバーシティ 人権政策課	
		DVに関する教材図書・ビデオ等の貸し出し	引き続き小中学校・保育所・幼稚園・公民館・児童館・子ども会・青少年健全育成団体 向けに当該図書・ビデオ等を貸し出す	継続	引き続き小中学校・保育所・幼稚園・公民館・児童館・子ども会・青少年健全育成団体 向けに当該図書・ビデオ等を貸し出す	学校教育センター	
<b>方針6 誰もが安心して暮らせるまちづくり</b>							
<b>施策の方向（1）困難を抱える人々への支援</b>							
53	相談体制の充実	母子・父子自立支援員による相談	ひとり親家庭を対象に、日頃の悩みや感じていることなどを話し合い、身近な情報交換する場を設ける	継続	ひとり親家庭を対象に、日頃の悩みや感じていることなどを話し合い、身近な情報交換する場を設ける	子育て支援課	
		ひとり親家庭情報交換等事業	ひとり親家庭を対象に、日頃の悩みや感じていることなどを話し合い、身近な情報交換する場を設ける	継続	ひとり親家庭を対象に、日頃の悩みや感じていることなどを話し合い、身近な情報交換する場を設ける	子育て支援課	
		ひとり親家庭集中相談窓口の実施	児童扶養手当現況届の受付に併せ、ひとり親家庭の様々な問題に対する集中相談窓口を開設	継続	児童扶養手当現況届の受付に併せ、ひとり親家庭の様々な問題に対する集中相談窓口を開設	子育て支援課	
		女性安心生活支え合い支援事業 【再掲：27】	①経済的不安や孤独・孤立感を抱える女性を支援するため、NPO等を通じて相談の場や相互に支え合う場を提供 委託団体数：4団体 内容：対面相談、女性センターでの居場所の提供を通年化、勉強会・交流会の開催、生理用品の配布など ②経済的な理由で、生理用品の購入が困難な女性に対する支援を実施 防災備蓄品を活用した生理用品の無償配布 配布場所：女性相談支援室、女性センター、泉野・元町・駅西福祉健康センター 配布数：172人分配布	改正	①経済的不安や孤独・孤立感を抱える女性を支援するため、NPO等を通じて相談の場や相互に支え合う場を提供 内容：対面相談、女性センターでの居場所の提供、勉強会・交流会の開催、生理用品の配布など ②経済的な理由で、生理用品の購入が困難な女性に対する支援を実施 防災備蓄品を活用した生理用品の無償配布 相談支援と併せた配布に変更 配布場所：女性相談支援室、女性センター、泉野・元町・駅西福祉健康センター、こども相談センター	ダイバーシティ 人権政策課	
		男性のための電話相談事業	男性相談員による男性の悩みや課題に向き合う相談窓口を開設 開催日 第2第・4木曜日 18:00～20:00 相談員 臨床心理士	継続	男性相談員による男性の悩みや課題に向き合う相談窓口を開設 開催日 第2第・4木曜日 18:00～20:00 相談員 臨床心理士	ダイバーシティ 人権政策課	
54	困難を抱える女性への支援	女性安心生活支え合い支援事業 【再掲：27】	①経済的不安や孤独・孤立感を抱える女性を支援するため、NPO等を通じて相談の場や相互に支え合う場を提供 委託団体数：4団体 内容：対面相談、女性センターでの居場所の提供を通年化、勉強会・交流会の開催、生理用品の配布など ②経済的な理由で、生理用品の購入が困難な女性に対する支援を実施 防災備蓄品を活用した生理用品の無償配布 配布場所：女性相談支援室、女性センター、泉野・元町・駅西福祉健康センター 配布数：172人分配布	改正	①経済的不安や孤独・孤立感を抱える女性を支援するため、NPO等を通じて相談の場や相互に支え合う場を提供 内容：対面相談、女性センターでの居場所の提供、勉強会・交流会の開催、生理用品の配布など ②経済的な理由で、生理用品の購入が困難な女性に対する支援を実施 防災備蓄品を活用した生理用品の無償配布 相談支援と併せた配布に変更 配布場所：女性相談支援室、女性センター、泉野・元町・駅西福祉健康センター、こども相談センター	ダイバーシティ 人権政策課	
		子ども居場所づくり総合支援事業	地域で取り組む子ども食堂や学習支援教室などの子どもの居場所づくりを総合的に推進するため、新たな助成制度を創設 <補助の対象事業>子どもの食に関する事業、子どもの学習支援に関する事業、その他、市が子どもの居場所と認めた事業 <補助の対象経費>新規開設等経費：新規開設時や既存団体の物品の買換え費用（冷蔵庫、会議用机 等） 運営費：人件費、会場借上料 等 （食材費は除く）	改正	地域で取り組む子ども食堂や学習支援教室などの子どもの居場所づくりを総合的に推進するため、必要経費を助成する <補助の対象事業>子ども食堂、学習支援活動、多世代交流・体験活動、相談支援活動等の子どもの居場所づくりに関する事業（要件あり） <補助の対象経費>新規開設等経費：新規開設時や既存団体の物品の買換え費用（冷蔵庫、会議用机 等） 運営費：人件費、会場借上料、食材費 等 夏季加算：夏季休業中に月5回以上増回した場合に運営費に加算	子育て支援課	
55	経済的困難を抱える子育て家庭への支援	療養援護で医療費、教育援護で修学旅行費の一部を援助	療養援護で医療費、教育援護で修学旅行費の一部を援助	継続	【療養援護】 医療費の支出により生活に困窮している世帯に対して、医療費を補給する。 【教育援護】 生活に困窮する世帯の中学生に対し、修学旅行に要する費用の一部を補給する。	生活支援課	

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
55 経済的困難を抱える子育て家庭への支援		生活保護世帯への幼児期任意予防接種費の全額助成	生活保護者(0歳～6歳)に対するインフルエンザ、おたふくの予防接種費の全額助成を実施 助成実績：90,390円	継続	生活保護者(0歳～6歳)に対するインフルエンザ、おたふくの予防接種費の全額助成を実施	健康政策課
	就学援助	経済的に支援を必要とする保護者に、就学に必要な費用の一部を援助 対象者：4,471名 支給額：380,255千円		継続	対象者：4,471名 支給額：409,100千円	教育総務課
	子ども体験活動支援事業	経済的貧困世帯への経済的支援の一環として、児童扶養手当受給世帯及び生活保護世帯の小学生並びに児童養護施設に入所している小学生を対象に、地元のプロスポーツ観戦及び体験型クーポンを発行・配布することにより、成長・発達の各段階における多様な体験や活動の機会を提供し、子どもの情操を育みます。		改正	経済的貧困世帯への経済的支援の一環として、児童扶養手当受給世帯及び生活保護世帯の小学生並びに児童養護施設に入所している小学生を対象に、地元のプロスポーツ観戦及び体験型クーポンを発行・配布することにより、成長・発達の各段階における多様な体験や活動の機会を提供し、子どもの情操を育みます。 R7：伝統的工芸品体験及び音楽鑑賞体験の追加	子育て支援課
	金沢市育英会奨学金の支給	保護者が市内に在住する高等学校又は特別支援学校高等部に在学する生徒のうち、学業に優れ又は文化・スポーツ活動に熱心に取り組み、生活態度が良く、健康上就学に支障がないが、経済的に就学が困難な生徒に対して奨学資金を支給。令和6年度は、市内に在住する生徒を対象とした能登半島地震枠を追加 ・支給額 月額10,000円		継続	保護者が市内に在住する高等学校又は特別支援学校高等部に在学する生徒のうち、学業に優れ又は文化・スポーツ活動に熱心に取り組み、生活態度が良く、健康上就学に支障がないが、経済的に就学が困難な生徒に対して奨学資金を支給。令和6年度に引き続き、市内に在住する生徒を対象とした能登半島地震枠を設定 ・支給額 月額10,000円	子育て支援課
	児童家庭支援庁内連携推進事業の実施	困難な状況にあるひとり親家庭や子どもを把握しやすい部署と各種支援サービスを提供する部署により構成する子どもの貧困対策のための連携体制を整備する		継続	困難な状況にあるひとり親家庭や子どもを把握しやすい部署と各種支援サービスを提供する部署により構成する子どもの貧困対策のための連携体制を整備する	児童家庭相談室
	児童家庭相談室の設置	貧困の状況にある子どもやひとり親家庭の相談・支援を包括的に行う。また、必要に応じて子どもソーシャルワーカーがアウトリーチによる支援を行う。 新規相談受付：35件(R6) 子どもソーシャルワーカー相談受付：172件(R6)		継続	貧困の状況にある子どもやひとり親家庭の相談・支援を包括的に行う。また、必要に応じて子どもソーシャルワーカーがアウトリーチによる支援を行う。	児童家庭相談室
56 ひとり親家庭の生活自立促進	ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	ひとり親家庭の親及び子ども（20歳未満）が高等学校卒業程度認定試験合格のための講座を受講した場合に給付金を交付		継続	ひとり親家庭の親及び子ども（20歳未満）が高等学校卒業程度認定試験合格のための講座を受講した場合に給付金を交付	子育て支援課
	ひとり親家庭に対する医療費助成	ひとり親家庭に対する医療費助成 (対象者) 母子・父子家庭の親とその児童 (自己負担額) 親：月額1,000円上限 児童：無料 助成実績：174,423,219円		継続	ひとり親家庭に対する医療費助成 (対象者) 母子・父子家庭の親とその児童 (自己負担額) 親：月額1,000円上限 児童：無料	健康政策課
	金沢市安定雇用促進奨励金	ひとり親家庭の父母等をはじめとする一定の条件を満たす労働者を試行雇用した後に常用雇用した事業主に対し、奨励金を交付(他に支給要件有り) R6交付実績 5件		継続	ひとり親家庭の父母等をはじめとする一定の条件を満たす労働者を試行雇用した後に常用雇用した事業主に対し、奨励金を交付(他に支給要件有り)	商工労働課
	金沢市ひとり親家庭雇用奨励金	ひとり親家庭の父母等の労働者を雇用した事業主に対し、奨励金を交付(他に支給要件有り) R6交付実績 18件		継続	ひとり親家庭の父母等の労働者を雇用した事業主に対し、奨励金を交付(他に支給要件有り)	商工労働課
	職業資格取得の助成(自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進費)	①自立支援教育訓練給付金 職業能力開発のための講座の受講料を助成 雇用保険受給資格あり 4割 雇用保険受給資格なし 6割（上限20万円） (看護師等の業務独占・名称独占の資格は上限40万円×年数) 専門教育訓練講座を受講終了後、1年以内に資格を取得し就職した者 8.5割 (上限60万円×年数) ②高等職業訓練促進給付金 看護師等、就業につながりやすい専門的な資格を取得するため養成機関において、6か月以上修学する場合に訓練促進費を支給 支給期間：修学の期間（上限4年） 支給額：市民税非課税世帯月額 100,000円 市民税課税世帯月額 70,500円 (最後の12ヶ月については40,000円増額)		継続	①自立支援教育訓練給付金 職業能力開発のための講座の受講料を助成 雇用保険受給資格あり 4割 雇用保険受給資格なし 6割（上限20万円） (看護師等の業務独占・名称独占の資格は上限40万円×年数) 専門教育訓練講座を受講終了後、1年以内に資格を取得し就職した者 8.5割 (上限60万円×年数) ②高等職業訓練促進給付金 看護師等、就業につながりやすい専門的な資格を取得するため養成機関において、6か月以上修学する場合に訓練促進費を支給 支給期間：修学の期間（上限4年） 支給額：市民税非課税世帯月額 100,000円 市民税課税世帯月額 70,500円 (最後の12ヶ月については40,000円増額)	子育て支援課
	母子・父子自立支援プログラム策定事業	児童扶養手当を受給している者の自立を促進するため、ハローワーク等と連携してきめ細やかな自立・就労支援を実施 就業実績 17人 【参考指標】		継続	児童扶養手当を受給している者の自立を促進するため、ハローワーク等と連携してきめ細やかな自立・就労支援を実施	子育て支援課
	母子家庭等の自立促進事業	ひとり親家庭等を対象に、就業支援のための講習会や法律相談を実施 ①就労支援セミナーの開催 ②介護福祉士実務研修の開催 ③医療事務講座の開催 ④パソコン講座の開催 ⑤法律相談の実施 ⑥養育費等の相談の実施		継続	ひとり親家庭等を対象に、就業支援のための講習会や法律相談を実施 ①就労支援セミナーの開催 ②介護福祉士実務研修の開催 ③医療事務講座の開催 ④パソコン講座の開催 ⑤法律相談の実施 ⑥養育費等の相談の実施	子育て支援課
	生活支援講習会事業	ひとり親家庭等を対象に、子どものしつけや健康づくりなどの各種生活支援講習会を開催		継続	ひとり親家庭等を対象に、子どものしつけや健康づくりなどの各種生活支援講習会を開催	子育て支援課

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
56	ひとり親家庭の生活自立促進	養育費確保サポート事業	離婚前後の養育費相談に係る弁護士費用や離婚後養育費の取り決めがないひとり親に養育費取り決め費用の一部を助成します。また、離婚前から養育費について検討してもらうための案内チラシを作成し周知	継続	離婚前後の養育費相談に係る弁護士費用や離婚後養育費の取り決めがないひとり親に養育費取り決め費用の一部を助成します。また、離婚前から養育費について検討してもらうための案内チラシを作成し周知	子育て支援課
		母子父子寡婦福祉資金貸付金	事業開始、技能習得、転宅、修学、就学支度などの資金貸付を行い、生活を支援	継続	事業開始、技能習得、転宅、修学、就学支度などの資金貸付を行い、生活を支援	子育て支援課
		ひとり親家庭等日常生活支援事業	一時的に生活援助や子育て支援が必要なひとり親家庭等を対象にホームヘルパーの派遣等を実施	継続	一時的に生活援助や子育て支援が必要なひとり親家庭等を対象にホームヘルパーの派遣等を実施	子育て支援課
		ひとり親家庭情報発信機能強化費	忙しいひとり親家庭にとって、市役所の開庁時間に来庁や問い合わせをすることは難しく、必要な情報にたどりつけないことも多いため、市の公式LINEを活用したひとり親家庭に特化した支援ツールを導入することで、情報発信機能を強化する。 ・プッシュ型情報発信の導入 ・A Iチャットボットによる検索機能の強化	継続	忙しいひとり親家庭にとって、市役所の開庁時間に来庁や問い合わせをすることは難しく、必要な情報にたどりつけないことも多いため、市の公式LINEを活用したひとり親家庭に特化した情報発信を実施。 ・毎週木曜日 情報配信 ・チャットボットによる検索 ・LINEからの予約	子育て支援課
		子どもの学習総合支援事業	ひとり親世帯及び生活困窮世帯の児童を対象とした総合的な学習支援を実施 ①生活・学習支援ボランティア派遣 大学生等のボランティアを家庭に派遣し、遊び相手や相談相手、学習支援を実施 ②学習支援教室 中学生、高校生を対象に松ヶ枝福祉館で学習支援を実施	継続	ひとり親世帯及び生活困窮世帯の児童を対象とした総合的な学習支援を実施 ①生活・学習支援ボランティア派遣 大学生等のボランティアを家庭に派遣し、遊び相手や相談相手、学習支援を実施 ②学習支援教室 中学生、高校生を対象に松ヶ枝福祉館で学習支援を実施	子育て支援課 生活支援課
		ひとり親家庭等大学受験料助成費	—	新規	ひとり親家庭等の子どもに対し、大学受験料の一部を助成	子育て支援課
施策の方向（2）高齢者や障害のある人、外国人、性的少數者等、多様な人々に対する支援						
57	高齢者の社会参加の促進	パソコンサロンの設置	高齢者及び障害者の生きがい増進と社会参加を図るため、パソコンサロンを設置	継続	高齢者及び障害者の生きがい増進と社会参加を図るため、パソコンサロンを設置	福祉政策課
		シルバー人材センターにおける簡易就労の斡旋	高齢者への就労機会の提供を支援 R6受託事業 8,629件 派遣事業 2,141件	継続	高齢者への就労機会の提供を支援	商工労働課
		シニア世代就労応援プロジェクト推進事業	シニア世代の就労促進と企業の人材確保を図るため、職場体験・見学等を通じたマッチングを支援 第1回開催 R6.10.29 企業30社 参加者53名 第2回開催 R7.2.14 企業25社 参加者58名	継続	シニア世代の就労促進と企業の人材確保を図るため、職場体験・見学等を通じたマッチングを支援	商工労働課
58	障害のある人の社会参加の推進	障害者ふれあいコンサート開催事業	日時：「福祉のつどい」に合わせて開催 会場：松ヶ枝福祉会館	継続	日時：「福祉のつどい」に合わせて開催 会場：松ヶ枝福祉会館	障害福祉課
		障害のある人の作品展開催事業	日時：「福祉のつどい」に合わせて開催 会場：松ヶ枝福祉会館	継続	日時：「福祉のつどい」に合わせて開催 会場：松ヶ枝福祉会館	障害福祉課
		ほほえみスポーツフェスタ開催事業	障害のある人もない人も共に参加する運動会を開催 日時：令和6年11月30日（土） 会場：金沢市総合体育館	継続	障害のある人もない人も共に参加する運動会を開催 日時：令和7年11月（予定） 会場：金沢市総合体育館	障害福祉課
		身体障害者スポーツ教室開催事業	カローリング・ボッチャ・サウンドテープルテニス教室を障害者高齢者体育館で開催	継続	カローリング・ボッチャ・サウンドテープルテニス教室を障害者高齢者体育館で開催	障害福祉課
		メリーシーキャブサービス事業	車いす利用者のための移送サービスを実施（福祉車両3台）	継続	車いす利用者のための移送サービスを実施（福祉車両3台）	障害福祉課
		チャレンジ就労支援事業	障害のある方を非常勤的会計年度任用職員として雇用し、市役所での業務経験を通して公的機関や一般企業への就職の実現を図る	継続	障害のある方を非常勤的会計年度任用職員として雇用し、市役所での業務経験を通して公的機関や一般企業への就職の実現を図る	障害福祉課
		福祉タクシー利用助成事業	重度の障害がある方に対し、タクシー利用料金の一部を助成	継続	重度の障害がある方に対し、タクシー利用料金の一部を助成	障害福祉課
		福祉バス運行委託事業	福祉バスを運行し、障害のある人の積極的な社会参加を支援	継続	福祉バスを運行し、障害のある人の積極的な社会参加を支援	障害福祉課
		障害者自動車運転免許取得助成事業	障害がある方に対し、運転免許取得費用の一部を助成	継続	障害がある方に対し、運転免許取得費用の一部を助成	障害福祉課

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
58	障害のある人の社会参加の推進	身体障害者自動車改造助成事業	身体障害のある方に対し、自らが運転するために行う自動車改造費用の一部を助成	継続	身体障害のある方に対し、自らが運転するために行う自動車改造費用の一部を助成	障害福祉課
		心のバリアフリー推進事業	障害の有無にかかわらず、ともに生きる社会の実現を図る「共生社会を推進する金沢共同宣言」に基づき、イベントの開催や生社会推進事業者の認定制度を通じて、障害のある方への差別解消や事業者の合理的配慮の提供の促進を図る。	継続	障害の有無にかかわらず、ともに生きる社会の実現を図る「共生社会を推進する金沢共同宣言」に基づき、イベントの開催や生社会推進事業者の認定制度を通じて、障害のある方への差別解消や事業者の合理的配慮の提供の促進を図る。 強度行動障害に対する理解促進のための研修会を開催予定（1回）	障害福祉課
		精神保健ボランティア等への合同学習会・交流会の開催	合同学習会・交流会 1回	継続	合同学習会・交流会 1回	福祉健康センター
		緑住宅住戸改善事業(バリアフリー化工事)	28戸で改善工事を着工	継続	28戸で改善工事が完了	住宅政策課
59	福祉サービスの充実	介護サービス相談員派遣事業	介護保険サービスの質の向上を図るために、介護サービス相談員を派遣 受入実績 35事業所/66事業所、相談員数48人、活動回数488回	継続	介護保険サービスの質の向上を図るために、介護サービス相談員を派遣	介護保険課
		介護職員人材定着促進事業 (ケアワーカーカフェ開催・ケアメンター派遣)	介護職員の定着等を図るために、情報交換の場の提供のほか、ベテラン介護士のケアメンターを介護事業所に派遣 情報交換回数等 3回4人、派遣回数等 15回（3事業所4人）	継続	介護職員の定着等を図るために、情報交換の場の提供のほか、ベテラン介護士のケアメンターを介護事業所に派遣	介護保険課
		住み慣れた地域で暮らし続けていけるよう地域に密着した施設を整備	介護老人福祉施設（小規模特別養護老人ホーム）2施設及び認知症対応型共同生活介護（グループホーム）1施設の公募を実施 応募なし	継続	介護老人福祉施設（小規模特別養護老人ホーム）2施設及び認知症対応型共同生活介護（グループホーム）1施設の公募を実施	介護保険課
		金沢市地域包括支援センターを中心とした地域での支援・情報提供体制の充実	市内20箇所に地域包括支援センターを設置し各種相談を実施	継続	市内20箇所に地域包括支援センターを設置し各種相談を実施	福祉政策課
		認知症サポーター養成講座開催	認知症に対する理解と支援を進めるため、認知症サポーターの養成講座を開催	継続	認知症に対する理解と支援を進めるため、認知症サポーターの養成講座を開催	福祉政策課
		介護職員キャリアアップ支援事業	介護職員の定着及び資質向上を図るために、介護サービス事業者が行うキャリアアップの取組を支援（対象経費の2分の1） 16件 930千円	継続	介護職員の定着及び資質向上を図るために、介護サービス事業者が行うキャリアアップの取組を支援（対象経費の2分の1）	介護保険課
		介護支援ボランティアポイント事業	高齢者の社会参加の促進を図るために登録されたボランティアが指定された活動を行った場合にポイントを付与 ボランティア登録者：18人（R7年3月末）	継続	高齢者の社会参加の促進を図るために登録されたボランティアが指定された活動を行った場合にポイントを付与	介護保険課
		介護予防教室等の実施	「介護予防・日常生活支援総合事業」 ・短期集中サービス（栄養改善、運動器機能向上、口腔機能向上）の実施 ・参加者44人（栄養改善4人、運動器機能向上35人、口腔機能向上5人） ・一般介護予防事業の実施	継続	「介護予防・日常生活支援総合事業」 ・短期集中サービス（栄養改善、運動器機能向上、口腔機能向上）の実施 ・一般介護予防事業の実施	健康政策課
		「金沢市障害者計画」の実施	金沢市障害者施策推進協議会による施策の点検・評価	継続	金沢市障害者施策推進協議会による施策の点検・評価	障害福祉課
60	行政情報の多言語化の推進	庁内各部局からの文書等の翻訳、指定避難場所多言語マップの作成、生活ガイドの作成	庁内各部局からの文書等の翻訳、指定避難場所多言語マップの作成、生活ガイドの作成	継続	庁内各部局からの文書等の翻訳、指定避難場所多言語マップの作成、生活ガイドの作成	国際交流課
		施設ガイド「探検！発見！海みらい」の公開	多言語（英・中（簡体/繁体）・韓・仏）に対応した施設ガイドHPを公開 ・施設ガイドHPを見ることが出来る二次元バーコード付き館内案内を配布	継続	多言語（英・中（簡体/繁体）・韓・仏）に対応した施設ガイドHPを引き続き公開 ・施設ガイドHPを見ることが出来る二次元バーコード付き館内案内も継続	金沢海みらい図書館
		金沢海みらい図書館プロモーションムービーの公開	金沢海みらい図書館のプロモーションムービーを金沢市図書館公式youtubeで公開（動画は日本語及び英語表記）	継続	金沢海みらい図書館のプロモーションムービーを引き続き、金沢市図書館公式youtubeで公開（動画は日本語及び英語表記）	金沢海みらい図書館
		金沢海みらい図書館建築の魅力発信事業	金沢海みらい図書館の建築について紹介動画を製作し、金沢市図書館公式YouTubeで公開（動画は日本語及び英語表記）	継続	金沢海みらい図書館の建築についての紹介動画を引き続き、金沢市図書館公式YouTubeで公開（動画は日本語及び英語表記）	金沢海みらい図書館
		二次元コードを活用した館内案内の作成	多言語（英・中（簡体/繁体）・韓・仏）に対応した施設ガイドHPを公開 ・施設ガイドHPを見ることが出来る二次元バーコード付き館内案内を配布	継続	多言語（英・中（簡体/繁体）・韓・仏）に対応した施設ガイドHPを公開 ・施設ガイドHPを見ることが出来る二次元バーコード付き館内案内を配布	玉川図書館
61	外国人住民への相談体制の充実	庁内における多言語電話サービス活用と国際交流員等によるコミュニケーション補助	・多言語電話通訳サービス ・タブレットを活用した映像通訳サービス ※令和6年度電話通訳・映像通訳サービス利用実績：93件 ・自動翻訳機を配備	継続	・多言語電話通訳サービス ・タブレットを活用した映像通訳サービス ・自動翻訳機を配備	国際交流課
		4カ国語に対応した母子健康手帳の交付	英語版、中国語版、ハングル版、インドネシア語版、ベトナム語版、ネパール語版を発行 発行数 66冊（妊娠届出時や再交付申請時に発行）	継続	英語版、中国語版、ハングル版、インドネシア語版、ベトナム語版、ネパール語版を発行	福祉健康センター

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課	
62	多文化交流の推進	国際交流まつりの開催、公民館等との協働事業の開催	・かなざわ国際交流まつり2024：令和6年10月12日・13日 ・参加団体37団体（国際交流関係団体等） ・来場者：13,000人	継続	・かなざわ国際交流まつり2025：令和7年10月11日・12日開催予定 ・協働事業の開催	国際交流課 (金沢国際交流財団)	
63	性的マイノリティに関する理解の促進	性的マイノリティに関する理解の促進	①人権啓発出前講座 実施回数 8回 利用団体 7団体 受講者 998人 ②LGBT相談 実施回数 12回	継続	・人権啓発出前講座の実施 ・リーフレット、啓発冊子の配布 ・パートナーシップ宣誓制度の周知・広報 ・LGBT相談の実施	ダイバーシティ 人権政策課	
<b>施策の方向（3）災害対策における男女共同参画の推進（重点）</b>							
64	男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の充実	金沢市防災会議における女性委員の選任	50名の委員中5名選任(10%)	継続	金沢市防災会議における女性委員の選任 各団体に対して女性委員推薦への働きかけを強化する。	危機管理課	
65	地域防災活動における女性の活躍の促進	女性消防団員の活動支援	・金沢市消防団女性部会(2回／年)及び三団合同による定期活動(2回／月) ・石川県女性消防団員連絡協議会理事会(2回／年) ・第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会	継続	・金沢市消防団女性部会及び三団合同による定期活動 ・石川県女性消防団員連絡協議会理事会(2回／年) ・第30回全国女性消防団員活性化長崎大会	消防総務課	
		女性消防分団活動事業	—	新規	女性消防団員の災害対応を強化するため、各消防団（金沢市第一消防団、金沢市第二消防団、金沢市第三消防団）に女性消防分団を創設。 ・従来から行っている火災予防の広報活動や普通救命講習の指導などの活動機会を増やし、更なる充実を図る。 ・将来的に災害現場での活動を行うことを見据え、実践的な災害対応訓練も実施する。 ・R7.4.1現在の女性分団の実員（定員20人） 金沢市第一消防団 女性分団：9人 金沢市第二消防団 女性分団：11人 金沢市第三消防団 女性分団：9人	消防総務課	
		子ども婦人防火委員会の運営	・子ども消防クラブ協議会、婦人防火クラブ協議会について、組織の拡大強化に関する ことや運営指導の研究に関することについて協議・検討を行う。 子ども消防クラブ指導者研修会 5月18日 参加者：42名 防火ポスター 応募者：876名	継続	・子ども消防クラブ協議会、婦人防火クラブ協議会について、組織の拡大強化に関する ことや運営指導の研究に関することについて協議・検討を行う。	予防課	
		婦人(女性)防火クラブ育成	・住宅用火災警報器の街頭キャンペーン(通年) ・防災視察研修会(6月19日) 参加者：40名 ・防火、防災研修会(9月27日) 参加者：75名 ・各署主催の防火防災研修会(10～12月) 参加者：62名 ・救命講習会(通年) 参加者：39名	継続	・住宅用火災警報器の街頭キャンペーン(通年) ・防災視察研修会(6月予定) ・防火、防災研修会(9月) ・各署主催の防火防災研修会(9～11月) ・救命講習会(通年)	予防課	
		女性コミュニティ防災士の育成	コミュニティ防災士における女性比率50%以上養成を目標とし、コミュニティ防災士を 188名（うち女性79名）養成、 女性比率33.8%（全体1,696名、うち女性574名）の養成ができた。	継続	年間50名の女性コミュニティ防災士を育成	危機管理課	
<b>方針7 生涯を通じた健康づくりの支援</b>							
<b>施策の方向（1）女性の健康づくりの支援</b>							
66	生涯を通じた健康支援策の充実	健康面に配慮している外食店等の普及及び依頼栄養教室の開催	①新規登録数：2件 ②実施回数：19回 参加者数：1,384人	継続	①健康づくりサポート店の普及促進 ②依頼栄養教室（生活習慣病予防の食生活等について）	地域保健課	
		「金沢市健康教育推進プラン」の実践	全小中学校において、7つの健康課題（こころの健康、体力の増進、けがの防止等）について、行動計画を策定し、授業や教員研修等で取り組んだ。	継続	「金沢市健康教育推進プラン2024」の普及・推進を図る	学校指導課	
67	成人・高齢期における健康支援策の充実	国民健康保険等の被保険者を対象とする特定健康診査・保健指導の実施	成人・高齢期における健康支援策の充実。 すこやか検診・集団検診 期間：5月～12月 内容：特定健康診査、後期高齢者健康診査、胃がん、肺がん、大腸がん、肝臓病検診（肝臓病リスク評価、肝炎ウイルス検査） 女性のための健美セミナー 45名参加 ※以下の検診は男性対象 ・前立腺がん ※以下の検診は女性対象（受診率） ・骨粗しょう症（24.1%） ・乳がん（10.0%） 乳房X線撮影（マンモグラフィ）検査（10.5%） ・子宮頸がん（10.5%） ※以下の検診はすこやか検診のみ ・歯科、聴力、緑内障 ※以下の検診は集団検診のみ ・若年者健診	継続	成人・高齢期における健康支援策の充実。 すこやか検診・集団検診 期間：5月～12月 内容：特定健康診査、後期高齢者健康診査、胃がん、肺がん、大腸がん、肝臓病検診（肝臓病リスク評価、肝炎ウイルス検査） ※以下の検診は男性対象 ・前立腺がん ※以下の検診は女性対象 ・骨粗しょう症 ・乳がん 乳房X線撮影（マンモグラフィ）検査 ・子宮頸がん ※以下の検診はすこやか検診のみ ・歯科、聴力、緑内障 ※以下の健診は集団検診のみ ・若年者健診	健康政策課	
		生活習慣病重症化予防事業の実施	①生活習慣病重症化予防事業 特定保健指導878人、その他保健指導575人 ②かなざわ健康塾 若年者健康教育12回152人、出前健康講座48回1,162人、移動情報コーナー3回 ③健康相談 725人	継続	①生活習慣病予防事業 ②かなざわ健康塾 ③健康相談	福祉健康センター	

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
67	成人・高齢期における健康支援策の充実	専門家(精神科医・心理士)によるこころの健康相談や保健師による相談の実施	①こころの健康相談 9開設 利用者数延べ52人 ②心理士によるこころの相談 36開設 利用者数延べ62人 ③ひきこもり相談 延べ138人 ④保健師による相談・訪問指導 延べ6,412人	継続	①こころの健康相談 ②心理士によるこころの相談 ③ひきこもり相談 ④保健師による相談・訪問指導	福祉健康センター
		ゲートキーパー手帳の配布	ゲートキーパー手帳 通常版240冊配付、若者版1,723冊配付	継続	ゲートキーパー手帳(通常版・若者版)の配付	福祉健康センター
		望ましい食習慣の普及のための食生活改善推進員の養成	養成講座(5日間)を実施 修了者数10人	継続	生活習慣病予防の基本である食生活改善の普及を推進するため地域に根ざした活動を行うボランティアを養成(5日間 20時間)	地域保健課
		すこやか健診・人間ドック	すこやか健診 ・乳がん検診(143名) ・子宮がん検診(151名) 人間ドック ・乳がん検査(396名) ・骨密度測定(65名) ・HPV検査(23名)	継続	乳がん・子宮がん検診や人間ドックでの骨粗しょう症検査の実施	市立病院
		男女共同参画支援セミナーの実施 【再掲:3】	男女共同参画支援セミナー(女性活躍応援講座)の開催 5講座、73人 ・育児がつらいときに受けるセミナー ・子育て世代のリフレッシュセミナー～今知りたい!カラダとマネー～ ・明るいミライを手に入れる!女性のための再チャレンジ応援講座 ・日常に潜む支配に気づくセミナー ・ゆらぎ世代のリフレッシュセミナー	継続	女性を対象に、こころのケア、女性特有の疾病、効果的な運動法等について学ぶ講座を開催	女性センター
		女性の健康づくりに関するイベントの開催	女性のための健康美セミナー開催 大学と連携し、働く女性の健康問題をテーマとしたセミナーを開催	継続	女性のための健康美セミナー開催 働く女性の健康問題をテーマとしたセミナーを開催	健康政策課
68	性差を考慮した医療の推進	更年期外来の充実	更年期外来の実施 すこやか健診 ・乳がん検診(143名) ・子宮がん検診(151名) 人間ドック ・乳がん検査(396名) ・骨密度測定(65名) ・HPV検査(23名)	継続	更年期外来の実施 乳がん・子宮がん検診や人間ドックでの骨粗しょう症検査の実施	市立病院
69	学校における性教育の充実	学校における性教育等の充実	全小中学校で実施及び専門医等を学校に派遣(派遣数 25校/年) 【参考指標】性教育に関する専門医等派遣数	継続	小中学校における性教育の実施	学校指導課
		「生と性の学習会」の開催	生命を尊重し、性について正しい理解を深めるための学習会を開催全校生徒を対象に、学年毎に分けて開催(全3回)	継続	生命及び性について正しい理解を深めるための学習会を各学年毎に開催 (予定)1年生: 9月10日 2年生: 12月中 3年生: 5月28日	市立工業高校
		性教育に関する教材図書・ビデオ等の貸し出し	引き続き小中学校・保育所・幼稚園・公民館・児童館・子ども会・青少年健全育成団体向けに当該図書・ビデオ等を貸し出す	継続	引き続き小中学校・保育所・幼稚園・公民館・児童館・子ども会・青少年健全育成団体向けに当該図書・ビデオ等を貸し出す	学校教育センター
70	性と生殖の健康・権利に関する意識の浸透	男女共同参画出前講座の実施 【再掲:1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画支援セミナーの実施 【再掲:3】	男女共同参画支援セミナー(女性活躍応援講座)の開催 ・子育て世代のリフレッシュセミナー ・ゆらぎ世代のリフレッシュセミナーなど	継続	女性の健康づくりについて広く考える講座を開催	女性センター
71	性、妊娠・出産に関する適切な教育・啓発・相談の推進	母子健康手帳交付時に冊子等を配布	妊娠届出時の母子健康手帳交付時に冊子等を配布し教育・相談等を実施 妊娠届出数: 2,855件	継続	妊娠届出時の母子健康手帳交付時に冊子等を配布し教育・相談等を実施	福祉健康センター
<b>施策の方向(2) 妊娠・出産等に関する女性の健康支援</b>						
72	母子保健の充実 (妊娠・出産・産後)	妊婦健康相談の実施	妊娠届出時の母子健康手帳交付時に冊子等を配布し、教育・相談等を実施 妊娠届出数: 2,855件 助産師・栄養士・保健師による妊婦相談を開設・実施 相談延べ: 246件	改正	①妊娠届出時の母子健康手帳交付時に冊子等を配布し教育・相談等を実施 ②助産師・栄養士・保健師による妊婦相談(個別相又は小グループ)を開設・実施	福祉健康センター
		妊婦のための禁煙外来治療費助成制度	妊婦又は妊婦と同居している喫煙者が、禁煙外来治療に要した治療費(保険適用部分)を助成 助成: 0人	継続	妊婦又は妊婦と同居している喫煙者が、禁煙外来治療に要した治療費(保険適用部分)を助成	健康政策課
		かかりつけ助産師推進事業	産後1年未満の産婦に対し、助産師のケアに係る費用の一部を助成 申請: 864件、助成: 628件	完了	R6年度で完了	福祉健康センター総務課
		産後ケア事業	産後1年未満の産婦に対し、デイサービス型・宿泊型・訪問型の産後ケアを実施 デイサービス型: 実59件 延126件、宿泊型: 実19件 延64件、訪問型: 実28件 延71件	継続	産後1年未満の産婦に対し、デイサービス型・宿泊型・訪問型の産後ケアを実施	福祉健康センター総務課

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
72	母子保健の充実 (妊娠・出産・産後)	伴走型妊産婦支援事業	妊娠から出産・子育て期まで切れ目のない相談に対応する「伴走型相談支援」と経済的な負担軽減を図る「経済的支援」を一体的に実施 経済的支援：出産応援給付金）通常分2,871件 子育て応援給付金）通常分2,560件	改正	妊娠から出産・子育て期まで切れ目のない相談に対応する「伴走型相談支援」と経済的な負担軽減を図る「経済的支援（妊婦のための支援給付）」を一体的に実施	福祉健康センター総務課
73	不妊・不育への支援の充実	不妊、不育症治療助成申請の受付	不妊治療・検査及び不育症治療・検査にかかる費用の一部を助成 先進不妊治療：248件、その他不妊治療：373件、不妊検査：80件 不育症治療：8件、不育症検査：0件	継続	不妊治療・検査及び不育症治療・検査にかかる費用の一部を助成	健康政策課
<b>施策の方向（3）女性の健康をおびやかす問題についての対策の推進</b>						
74	感染症に対する正しい知識の普及啓発	エイズ予防キャンペーンの開催及びエイズ、性感染症相談窓口の開設	①金沢駅前広場にて街頭キャンペーン実施 ②HIV検査普及週間及び世界エイズデーにちなんだ特設展示を4会場で実施。 ②HIV検査 開設51回、検査実施件数453件、 梅毒検査 開設51回、検査実施件数441件 性感染症検査 開設51回、検査実施件数277件 ③休日の検査 開設2回 HIV検査実施件数40件、梅毒検査実施件数39件 ④エイズ相談件数 688件	継続	①HIV検査普及週間及び世界エイズデーにちなんだ特設展示及び検査・相談体制の情報提供を含む普及啓発 ②HIV・梅毒(即日検査)、性感染症検査を週1回実施。随時個別相談 ③休日のHIV・梅毒即日検査及び性感染症検査を実施	地域保健課
75	薬物乱用、喫煙、飲酒対策の推進	小中学校での体育科や保健体育科の学習、薬物乱用防止教室や受動喫煙防止講座の実施	・小中学校での体育科や保健体育科の授業において指導 ・全小中学校で薬物乱用防止教室や受動喫煙防止講座を実施	継続	・小中学校での体育科や保健体育科の授業において指導 ・全小中学校で薬物乱用防止教室や受動喫煙防止講座を実施	学校指導課
		薬物乱用防止教室の開催	生徒が薬物乱用と健康との関係について正しく理解するための教室を開催 全学年を対象に開催	継続	生徒が薬物乱用と健康との関係について、正しく理解するための教室を開催 (予定) 全学年対象： 5月21日	市立工業高校
		妊婦のための禁煙外来治療費助成制度 【再掲：72】	妊婦又は妊婦と同居している喫煙者が、禁煙外来治療に要した治療費(保険適用部分)を助成 助成：0人	継続	妊婦又は妊婦と同居している喫煙者が、禁煙外来治療に要した治療費(保険適用部分)を助成	健康政策課

### 基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた意識改革と体制の充実

#### 方針8 あらゆる人々に対する男女共同参画の理解促進

##### 施策の方向（1）市民に浸透する広報活動の展開

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての事業の方向	R7実施内容	担当課
76	ホームページ等による情報提供	ホームページやSNS等で「Loop」による情報提供【再掲：1】	発行回数：年3回 内 容：①町会長は男性のしごと？そんなことはありません ②どうすすめていく？社内の女性活躍 ③アンコンシャス・バイアスを解消するともっと働きやすくなる！	継続	ホームページやSNS等で、随時、男女共同参画に関する情報を提供 ・男女共同情報誌「Loop」を年3回発行	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画に関するホームページの充実	・男女共同参画ホームページへ各種事業を掲載 ・女性センターホームページの充実	継続	・男女共同参画ホームページへ各種事業を掲載 ・女性センターホームページの充実	ダイバーシティ人権政策課 女性センター
		男女共同参画週間(6/23~29)に関する啓発活動	・6月23~29日に1日1回庁内放送し市民に啓発 ・庁舎前デジタルサイネージに啓発文掲示 ・金沢市公式ホームページ等に掲載	継続	・6月23~29日に1日1回庁内放送し市民に啓発 ・庁舎前デジタルサイネージに啓発文掲示 ・金沢市公式ホームページ等に掲載	ダイバーシティ人権政策課
77	図書や資料等による情報収集・提供	国立女性教育会館(NWEC)と連携した情報収集・提供	国立女性教育会館(NWEC)の情報を収集し、適時提供する	継続	国立女性教育会館(NWEC)の情報を収集し、適時提供する	ダイバーシティ人権政策課
		DV・ハラスメント防止、ワークライフバランス啓発関連図書、DVD等の充実	男女共同参画・人権啓発関連図書やDVを充実させ出前講座等で広く活用	継続	男女共同参画・人権啓発関連図書やDVを充実させ出前講座等で広く活用	ダイバーシティ人権政策課
		図書館資料の充実	男女共同参画に関する図書やジェンダー教育のための絵本等の購入	継続	男女共同参画に関する図書やジェンダー教育のための絵本等の購入	図書館共通
		関連図書、資料などの情報を収集及び提供	男女共同参画に関する情報について、積極的に収集・提供する	継続	男女共同参画に関する情報について、積極的に収集・提供する	女性センター
78	講演会・講座等による意識啓発	地域型男女共同参画人材育成講座の実施【再掲：5】	講演 「令和6年能登半島地震～男女の視点・住民自治の視点から～」 講師 北陸学院大学 教授 田中 純一 氏 開催日 6月8日（土） 参加者 町会活動に関わりのある方 41人	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画支援セミナーの実施（全体会）【再掲：32】	男女共同参画支援セミナーの開催 【参考指標】16講座、281人	継続	生涯を通じて自分らしく生きることができるよう、男女共同参画の視点から生活に密着した各種講座を開催	女性センター
79	市における慣行の見直し	性別役割分担的慣行の見直しについての啓発	人権や男女共同参画にかかる研修を実施 97名が参加し、リーフレットを配布し各職場で伝達研修を実施	継続	人権や男女共同参画にかかる研修を実施	人事課
80	人権を守る啓発活動の推進	性別、性的指向、国籍などの違いに関する理解の啓発	①人権啓発出前講座 実施回数 8回 利用団体 7団体 受講者 998人	継続	人権啓発出前講座の実施	ダイバーシティ人権政策課
81	行政刊行物の見直し	ガイドラインに基づき各課等において職場研修の実施	リーフレット「その表現、ちょっと考えてみませんか？」にそってイラスト等の表現をアドバイス	継続	リーフレット「その表現、ちょっと考えてみませんか？」にそってイラスト等の表現をアドバイス	ダイバーシティ人権政策課
		ホームページの充実	市が発行する刊行物やインターネットなどの内容 ・表現を適時見直す	継続	市が発行する刊行物やインターネットなどの内容 ・表現を適時見直す	広報戦略課
82	メディア・リテラシーの向上	広報誌等への表現の配慮	リーフレット「その表現、ちょっと考えてみませんか？」にそってイラスト等の表現をアドバイス	継続	リーフレット「その表現、ちょっと考えてみませんか？」にそってイラスト等の表現をアドバイス	ダイバーシティ人権政策課
		人権問題講演会、パネル展、他啓発活動を実施	①人権問題講演会の開催 開催日 令和6年7月5日 会場 金沢歌劇座 講師 又野 亜希子 氏 参加者 114人 ②人権朗読コンサートの開催 開催日 令和6年11月29日 会場 アートホール 参加者 116名	継続	人権問題講演会の開催 人権朗読コンサートの開催	ダイバーシティ人権政策課

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての事業の方向	R7実施内容	担当課
82	メディア・リテラシーの向上	人権問題講演会の開催	すべての人々が真に尊重される社会の実現をめざして、社会教育における人権・同和問題に関する学習活動を推進するため講演会を開催（年2回、教職員・PTA等社会教育関係者等を対象） 第1回 テーマ：「あーやかったな あなたがいて～「つながりと感動」そして「笑顔」～」 開催日：7月11日～7月31日 視聴回数：185回 第2回 テーマ：「大人の知らない子どもの世界～デジタル世代の子どもの現状と課題～」 開催日：2月13日～3月12日 視聴回数：354回	継続	すべての人々が真に尊重される社会の実現をめざして、社会教育における人権・同和問題に関する学習活動を推進するため講演会を開催（年2回、教職員・PTA等社会教育関係者等を対象）。 第1回 テーマ：障害のある人（予定） 開催日：7月9日 第2回 テーマ：子ども 開催日：2月4日	生涯学習課
83	情報モラル教育の推進	人権啓発出前講座の実施	①人権啓発出前講座 実施回数 8回 利用団体 7団体 受講者 998人	継続	人権啓発出前講座にて情報モラルをテーマに講座を開催	ダイバーシティ人権政策課
<b>施策の方向（2）男性や若い世代の男女共同参画の理解促進（重点）</b>						
84	男性や若い世代に対する意識啓発	ホームページやSNS等で「Loop」による情報提供【再掲：1】	発行回数：年3回 内 容：①町会長は男性のしごと？そんなことはありません ②どうすすめていく？社内の女性活躍 ③アンコンシャス・バイアスを解消するともっと働きやすくなる！	継続	ホームページやSNS等で、随時、男女共同参画に関する情報を提供	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画支援セミナーの実施（男女共同参画講座・子育て応援講座・男性活躍応援講座）	男女共同参画支援セミナー（男女共同参画講座・子育て応援講座・男性活躍応援講座）を開催 ・いのちを守る！家族で防災 ・ワークライフバランスセミナー ・パパといっしょにおべんと塾 ・離婚の法律セミナーなど	継続	男性や若い世代の関心が高い分野をテーマに男女共同参画に関する講座を開催	女性センター
85	高等教育機関と連携した啓発	金沢大学キャリアデザインラボラトリーとの連携	「国立大学法人金沢大学女性研究者研究活動支援事業普及促進会議」に参加 開催日：6月5日（書面附議）1月29日（オンライン会議）	継続	市職員1名が委員として参加	ダイバーシティ人権政策課
<b>施策の方向（3）学校・家庭・地域における男女共同参画教育・学習の推進</b>						
		小中学校における学校教育活動（教科や道徳、学級活動、学校行事など）を通じた指導の実施	児童生徒の発達段階に応じ、男女平等への理解・男女の協力についての指導の充実を図った。 全小中学校で実施	継続	児童生徒の発達段階に応じ、男女平等への理解・男女の協力についての指導の充実を図る	学校指導課
86	初等中等教育における男女平等教育の推進	データDV防止啓発冊子の配付【再掲：34】	市内全中学2年生に配布、アンケートの実施（回収率51%） 冊子：「中学生のキミへ『好きな人ができたら』」 配布：市内全中学2年生（4,050人）	継続	市内全中学2年生に配布	ダイバーシティ人権政策課
		「人権教育」の推進（昭和48年度以前から実施）	—	新規	自他の生命を尊重する資質を養い、人権を尊重し、差別のない共生社会を推進する 全学年：各1回	市立工業高校
87	初等中等教育におけるキャリア教育の推進	小中学校におけるキャリア教育の実施	全中学1・2年生が職場体験活動を実施 キャリア・パスポート手帳を小学1年生に配布、全児童・生徒が活用	継続	全中学1・2年生が職場体験活動を実施 キャリア・パスポート手帳を小学1年生に配布し、全児童・生徒が活用	学校指導課
88	教職員研修の充実	教職員等への研修の実施	児童・生徒の人権保障（女性、いじめ・虐待等）に関する各研修を実施 研修参加延べ人数1,494人（講座数：11件）	継続	児童・生徒の人権保障（女性、いじめ・虐待等）に関する各研修を実施	学校教育センター
89	開かれた学校運営の推進	小中学校でのスクールフォーラム21の開催	学校の教育課程の編成・計画等のビジョンの他、教育課程の実施状況や評価についての考え方、学校評価、生徒指導上の問題等、学校の現状について話し合う	継続	学校の教育課程の編成・計画等のビジョンの他、教育課程の実施状況や評価についての考え方、学校評価、生徒指導上の問題等、学校の現状について話し合う	学校指導課
		コミュニティ・スクール推進事業	小学校50校 中学校24校（併設校3校含む） 855人	継続	保護者や地域住民に学校運営に参画してもらうため、学校運営協議会を実施（H30より実施）	学校職員課
		学校評議会の開催	保護者や地域の方々から学校の運営等に関する意見を聴取。	継続	保護者や地域の方々から学校の運営等に関する意見を聴取。年2回の開催を予定。	市立工業高校
90	男女共同参画の視点での進路指導	小中学校におけるキャリア教育の実施【再掲：87】	全中学1・2年生が職場体験活動を実施 キャリア・パスポート手帳を小学1年生に配布、全児童・生徒が活用	継続	全中学1・2年生が職場体験活動を実施 キャリア・パスポート手帳を小学1年生に配布し、全児童・生徒が活用	学校指導課
91	保育所、幼稚園での研修の実施	幼児教育センター研修事業	「子どもの人権」等をテーマにした職員研修を実施 ①子どもの人権研修 令和6年 7月 5日、10月30日 受講者40人（両日参加） ②子どもの理解研修 I 令和6年 9月11日 受講者65人 II 令和6年10月 8日 受講者54人 ③保護者・家族支援研修 令和6年 8月28日 受講者53人 ④子育て支援（虐待対応等） 令和6年 5月14日 受講者56人	継続	「子どもの人権」等をテーマにした職員研修を実施	幼児教育センター

施設番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
92	家庭における男女共同参画への理解促進	母子健康手帳交付時に冊子等を配布	妊娠届出時の母子健康手帳交付時に冊子等を配布し教育・相談等を実施 妊娠届出数：2,855件	継続	妊娠届出時の母子健康手帳交付時に冊子等を配布し教育・相談等を実施	福祉健康センター
		男女共同参画支援セミナーの実施 (男女共同参画講座・子育て応援講座・男性活躍応援講座)【再掲：84】	男女共同参画支援セミナー（男女共同参画講座・子育て応援講座・男性活躍応援講座）を開催 ・いのちを守る！家族で防災 ・ワークライフバランスセミナー ・パパといっしょにおべんと塾など	継続	子育てや家庭生活における男女共同参画を推進する講座を開催	女性センター
		親子の絆を深める読書普及事業	読書ダイアリーを活用し、家庭での親子の読書習慣づくりを支援 配布数：1,037冊（全館）	継続	読書ダイアリーを活用し、家庭での親子の読書習慣づくりを支援	玉川図書館 泉野図書館 玉川こども図書館 金沢海みらい図書館
		子育て支援講座の開催	ようこそ赤ちゃん絵本ルームの開催 ・乳幼児向け絵本の紹介と育児相談等を実施 実施回数：48回（全館） 参加者数：1,459人（全館）	継続	ようこそ赤ちゃん絵本ルームの開催 ・乳幼児向け絵本の紹介と育児相談等を実施	泉野図書館 玉川こども図書館 金沢海みらい図書館
		保護者を対象とした家庭教育セミナーの開催	<入学前セミナー> 実施回数：76回 参加者数：5,598人	継続	小・中学校で保護者向けセミナーを開催	生涯学習課
93	生涯にわたる学習機会の提供	金沢マラソンの開催	金沢マラソン2024の開催 (1) マラソン大会 ・日時：10月27日（日）第1ウェーブ8:30、第2ウェーブ8:45 ・出走者数：15,115人（海外及び全国47都道府県より参加） ・完走者数：14,003人（完走率92.64%） (2) オンライン大会 ・日時：9月13日（金）～10月14日（月祝） ・参加者数：2,798人（全国47都道府県より参加） (3) ファンラン ・日時：10月27日（日）9:05～9:25 ・参加者数：112名（小学生以上、生活用車いす利用者を含む）	継続	金沢マラソン2025の開催 (1) マラソン大会 ①日時：10月26日（日）第1ウェーブ8:30、第2ウェーブ8:45 ②定員：15,000人（うち海外在住者1,000人） ※能登被災地ランナー枠：1,000人（優先抽選枠） (2) オンライン大会 詳細は5月下旬公開 ①日時：9月12日（金）～10月13日（月祝） ②定員：なし（※対象：高校生以上） (3) ファンラン（1.4km及び0.9kmを選択可） ①日時：10月26日（日）9:05～9:20 ②定員：250人（年齢制限なし、生活用車いす・ベビーカーの参加可）	金沢マラソン推進課
		金沢かがやき発信講座の開催	地域、職場、サークル、グループ等の研修会や会合に、職員が直接訪問し、金沢のまちの魅力や市民とともに進めていくまちづくり事業を説明 年520回実施	継続	地域、職場、サークル、グループ等の研修会や会合に、職員が直接訪問し、金沢のまちの魅力や市民とともに進めていくまちづくり事業を説明	市民協働推進課
93	生涯にわたる学習機会の提供	各種スポーツ大会、金沢ウォークの開催	①公民館対抗第32回市民グラウンドゴルフ大会 開催日：6月16日 参加：48公民館 参加人数：448名 ②公民館対抗第49回市民ソフトボール大会 開催日：9月1日 ※大雨のため中止 ③公民館対抗第16回市民ソフトバレー大会 開催日：12月1日 参加：25公民館 参加人数：300名 ④公民館対抗第44回市民バドミントン大会 開催日：11月24日 参加：23公民館 参加人数：210名 ⑤金沢ウォーク 開催日：4月29日 参加人数：2,905名 ⑥かなざわスポーツフェスティバル 開催日：10月12日ほか 参加人数：1,650名	継続	①公民館対抗第33回市民グラウンドゴルフ大会 開催日：6月15日 ②公民館対抗第50回市民ソフトボール大会 開催日：9月7日 ③公民館対抗第17回市民ソフトバレー大会 開催日：12月7日 ④公民館対抗第45回市民バドミントン大会 開催日：11月23日 ⑤金沢ウォーク 開催日：4月29日 ⑥かなざわスポーツフェスティバル 開催日：10月13日ほか	スポーツ振興課
		地域スポーツの振興及び総合型地域スポーツクラブの設立支援、団体スポーツボランティア育成	スポーツボランティア育成	継続	スポーツボランティア育成	スポーツ振興課
		かなざわ市民アカデミーの開催	講演会の開催 テーマ：スポーツでまちを元気に 10月22日（火）：会場参加受講者251人（LIVE配信受講5人）	継続	地域文化や新たなジャンルの文化など、注目のテーマを一つ取り上げ、段階的に学ぶことのできる生涯学習講座を開催	生涯学習課
		生涯学習情報ホームページ内「みまつ誌」による情報提供	生涯学習情報ホームページにて随時、遊びや学び、体験できる情報を提供 掲載イベント数：169件	継続	生涯学習情報ホームページにて随時、遊びや学び、体験できる情報を提供	生涯学習課
		高齢者を対象にした高砂大学・大学院の開設	高齢者を対象にした高砂大学・大学院の開設	継続	高齢者を対象にした高砂大学・大学院の開設	生涯学習課（中央公民館）
		地区公民館(61館)による多様な生涯学習活動の展開(指定管理者制度に基づく地域主体の公民館運営)	地区公民館において各事業を展開	継続	地区公民館において各事業を展開	生涯学習課
		市民学習コーディネート事業の開催	市民が気軽に参加できる学習・運動プログラム市民体験プログラムを実施 18団体 119人参加（一般参加者）	継続	市民が気軽に参加できる学習・運動プログラムを利用者グループが企画・実施 年に2回開催予定 18団体 一般参加者150人程度	近江町交流プラザ
		「五感で学ぶ金沢の和食・伝統的食文化」普及継承講座の開催	金沢の豊かな食材や料理を広く市民等に紹介し、併せて伝統工芸品としての器を使用して教室を実施し、伝統的な食文化の継承を図った。また、若い世代への食文化の継承を目的に幼児食の食育を実施した。 ・食育月間講座（6/2・6/9）2回30人 ・幼児食教室（5/23・9/19・12/19）3回22人 ・おやこの伝統食教室（5/18・9/14・2/22）3回48人	継続	R7年度から地域保健課が担当 親子で食を楽しむ体験講座を実施し、正しい食の知識の習得と共に食への意識を高め、家庭内での食育の実践につなげる。さらに若い世代へのまちなかの子育て支援を目的とした幼児食教室を実施する。 ・かなざわ食育月間講座、幼児食教室、おやこ食育講座 計8回100人程度参加	～R6 近江町交流プラザ R7～ 地域保健課

施設番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての事業の方向	R7実施内容	担当課
94	地域における学習機会の提供	男女共同参画出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	地域団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課
95	地域や学校におけるセクシャルハラスメント防止啓発	男女共同参画出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	地域団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	ダイバーシティ人権政策課
		研修の実施や啓発リーフレットの配布	①DV防止啓発講演会の開催 日程：オンライン配信 11月28日～1月31日 内容：「子どもを性被害から守る」 講師：櫻井 鼓 氏 (追手門学院大学 教授、横浜思春期問題研究所 副所長) 視聴回数：306回 【参考指標】 ②市内全中学2年生に配布、アンケートの実施(回収率51%) 冊子：「中学生のキミへ『好きな人ができたら』」 配布：市内全中学2年生(4,050人)	継続	・DV防止啓発講演会の開催 ・市内全中学2年生に配布	ダイバーシティ人権政策課

#### 方針9 男女共同参画の視点に立った各種制度等の充実

##### 施策の方向（1）男女共同参画に関する調査・研究の充実

96	定期的な意識調査やアンケートの実施	男女共同参画に関する市民意識調査の実施	社会情勢等を踏まえ、必要に応じて本計画を見直す際に実施	継続	社会情勢等を踏まえ、必要に応じて本計画を見直す際に実施	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画に関する事業所アンケート調査の実施	社会情勢等を踏まえ、必要に応じて本計画を見直す際に実施	継続	社会情勢等を踏まえ、必要に応じて本計画を見直す際に実施	ダイバーシティ人権政策課
97	各種意識調査における配慮	各課研修担当に対する研修の実施	意識調査等作成時における配慮を各課に依頼	継続	意識調査等作成時における配慮を依頼	ダイバーシティ人権政策課
98	金沢市の男女共同参画に関する調査・研究の実施	男女共同参画に関する市民意識調査の実施 【再掲：96】	社会情勢等を踏まえ、必要に応じて本計画を見直す際に実施	継続	社会情勢等を踏まえ、必要に応じて本計画を見直す際に実施	ダイバーシティ人権政策課
		男女共同参画に関する事業所アンケート調査の実施 【再掲：96】	社会情勢等を踏まえ、必要に応じて本計画を見直す際に実施	継続	社会情勢等を踏まえ、必要に応じて本計画を見直す際に実施	ダイバーシティ人権政策課

##### 施策の方向（2）男女の多様な選択を可能とする育児・介護の支援基盤の整備

99	子どもの健全育成の推進	子どもを育む行動計画の周知・啓発	・家庭向けハンドブックを活用した周知啓発 ・金沢子どもを育む行動推進委員会を開催	継続	・家庭向けハンドブックを活用した周知啓発 ・金沢子どもを育む行動推進委員会を開催	教育総務課
		小中学校における教育活動の実施	児童生徒の発達段階に応じ、学級活動や道徳授業及び家庭科、体育、保健体育授業等の指導充実を図った。 全小中学校で実施	継続	児童生徒の発達段階に応じ、学級活動や道徳授業及び家庭科、体育、保健体育授業等の指導充実を図る	学校指導課
		「金沢こどもまんなか未来プラン」の推進	「かなざわ子育て夢プラン2020」に代わる新たな計画「金沢こどもまんなか未来プラン」の策定について、金沢市子ども・子育て審議会にて審議	改正	子ども・子育て審議会等を通して「金沢こどもまんなか未来プラン」関連事業の進捗状況を確認	子育て支援課
		少年補導事業の実施	子どもの非行・非行被害等を防止するため、補導員が年間を通じて街頭での補導活動やネットパトロール活動を行い、子どもの健全育成を実施 街頭補導活動回数 1,317回／年 ネットパトロール回数 1,246回／年	継続	子どもの非行・非行被害等を防止するため、補導員が年間を通じて街頭での補導活動やネットパトロール活動を行い、子どもの健全育成を実施	青少年健全育成センター
100	母子保健の充実 (子ども・育児関連)	里帰り等定期予防接種費助成	金沢市民の0歳児が県外で受けた定期予防接種費を助成 助成実績：4,554,358円	継続	金沢市民の0歳児が県外で受けた定期予防接種費を助成	健康政策課
		乳幼児健康診査	乳幼児健康診査 ・1か月児、6か月児、1歳児、2歳児健康診査を実施 実績 (1か月) 2,347人 (6か月) 2,414人 (1歳) 2,427人 (2歳) 1,651人 ・妊婦健診(14回)、産婦健診及び1か月児健診は、県外での里帰り出産についても助成 延べ1,195件 助成金額計6,960,307円	継続	乳幼児健康診査 ・1か月児、6か月児、1歳児、2歳児健康診査を実施 ・妊婦健診(14回)、産婦健診及び1か月児健診は県外での里帰り出産についても助成	福祉健康センター総務課
		子育て支援医療費助成	子どもの医療費を助成(令和5年10月制度改正) (対象年齢) 入院：生後～18歳まで 通院：生後～15歳まで (自己負担額) 入院：無料 通院：月額1,000円上限 助成実績1,273,142,161円	継続	子どもの医療費を助成 (対象年齢) 入院：生後～18歳まで 通院：生後～15歳まで (自己負担額) 入院：無料 通院：月額1,000円上限	健康政策課
		乳幼児期予防接種費助成	乳幼児(0歳～6歳)に対してインフルエンザ、おたふくの予防接種から1年度2回まで、1回あたり上限2,000円を助成(生活保護受給世帯は全額助成、ひとり親家庭世帯は一部の対象ワクチン全額助成) 助成実績：21,173,980円	継続	乳幼児(0歳～6歳)に対してインフルエンザ、おたふくの予防接種から1年度2回まで、1回あたり上限2,000円を助成(生活保護受給世帯は全額助成、ひとり親家庭世帯は一部の対象ワクチン全額助成)	健康政策課

施設番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての事業の方向	R7実施内容	担当課
100	母子保健の充実 (子ども・育児関連)	3か月、1歳6か月、3歳児健康診査の実施	① 3か月健康診査 : 87回 受診者数2,515人 ② 1歳6か月健康診査 : 83回 受診者数2,822人 ③ 3歳児健康診査 : 76回 受診者数2,789人	継続	① 3か月児健康診査 (75回) ② 1歳6か月児健康診査 (72回) ③ 3歳児健康診査 (73回)	福祉健康センター
		専門相談、各種教室、乳児家庭全戸訪問、子育てほっとライン等の電話相談の実施	①乳幼児相談 36回 338人 幼児発達相談 43回 90人 5歳児就学前相談 22回 35人 遺伝相談 2回 2人 ②すくすく育児教室（福祉健康センター担当分）60回 410組 しっかり食べよう教室 7回 46組 ③乳児家庭全戸訪問の実施 2,588人 ④子育てほっとライン等の電話相談の実施 相談延べ585件 ⑤安心出産育児支援ネットワークによる連携支援 460件	継続	①乳幼児相談 (36回) 幼児発達相談 (48回) 5歳児就学前相談 (24回) 遺伝相談 (12回) ②すくすく育児教室 (福祉健康センター担当分 60回) しっかり食べよう教室 (12回) ③乳児家庭全戸訪問の実施 ④子育てほっとライン等の電話相談の実施 ⑤安心出産育児支援ネットワークによる連携支援	福祉健康センター
		母子健康手帳アプリの実施	アプリを介して妊娠週数や月齢に応じた健康情報を提供 ダウンロード件数 : 4,036件	改正	アプリを介して妊娠週数や月齢に応じた健康情報を提供 アプリによる妊娠届出時アンケート及び出生連絡票の提出	福祉健康センター総務課
		ベビースペース「hug」による育児支援	妊婦や生後1歳未満までの母子がリフレッシュできる場所を提供しながら、助産師による母乳や子育ての相談も行う 市内4か所で開催 : 年間173回 参加延べ1,785人	継続	妊婦や生後1歳未満までの母子がリフレッシュできる場所を提供しながら、助産師による母乳や子育ての相談も行う 市内4か所で開催 : 年間175回予定	福祉健康センター総務課
		産前・産後ヘルパー派遣事業	産前や出産後、育児・家事の支援を必要とする家庭にヘルパーを派遣し、妊娠婦の負担を軽減する。 産前(母子手帳交付時以降)20回、1回につき2時間 出産・退院後2ヶ月の間で20回、1回につき2時間 (多胎児の場合、産後2年以内に50回、兄姉に3歳未満児がいる場合、産後1年以内に25回)	改正	産前や出産後、育児・家事の支援を必要とする家庭にヘルパーを派遣し、乳幼児を養育する家庭の負担を軽減する。 産前(母子手帳交付時以降)20回、1回につき2時間 出産後6ヶ月の間で20回、1回につき2時間 (多胎児の場合、産後2年以内に50回、兄姉に3歳未満児がいる場合、産後1年以内に25回)	子育て支援課
101	保育サービス等の充実	保育利用支援事業	子どもや保護者が、保育所等や地域子育て支援事業の中から適切なものを選択し、円滑に利用できるよう支援	継続	子どもや保護者が、保育所等や地域子育て支援事業の中から適切なものを選択し、円滑に利用できるよう支援	保育幼稚園課
		ショートステイ、トワイライトステイ事業	保護者の入院等、数日間にわたる事由により保育が受けられない児童や保護者の仕事が恒常に夜間にわたる児童を預かる ・ショートステイ 2か所 ・トワイライトステイ 2か所	改正	保護者の入院等、数日間にわたる事由により保育が受けられない児童や保護者の仕事が恒常に夜間にわたる児童を預かる ・ショートステイ 3か所 ・トワイライトステイ 3か所	子育て支援課
		ファミリーサポートセンター事業	会員同士の育児相互援助活動の支援と子育てに関する講習や交流会等を実施 ファミリーサポートセンター活動件数 8,156 件 【参考指標】	継続	会員同士の育児相互援助活動の支援と子育てに関する講習や交流会等を実施	子育て支援課
		特別保育事業 (休日、夜間、病児、一時預かり等)・延長保育 11時間を超えて保育を実施 ・年末保育 年末の12月29日、30日に保育を実施 ・休日保育 日、祭日も出勤する保護者のための保育を実施 ・一時預かり 保護者の疾病、産休、産休明け、冠婚葬祭、育児リフレッシュ等により、一時的に保育が受けられない児童の保育を実施 近江町交流プラザ 1,424人利用 ・病児一時保育 病中・病後の児童を預かり保護者の就労と子育ての両立を支援	継続	特別保育事業 (休日、夜間、病児、一時預かり等)・延長保育 11時間を超えて保育を実施 ・年末保育 年末の12月29日、30日に保育を実施 ・休日保育 日、祭日も出勤する保護者のための保育を実施 ・一時預かり 保護者の疾病、産休、産休明け、冠婚葬祭、育児リフレッシュ等により、一時的に保育が受けられない児童の保育を実施 ・病児一時保育 病中・病後の児童を預かり保護者の就労と子育ての両立を支援	保育幼稚園課・近江町交流プラザ	
		私立幼稚園無償化事業費	幼児教育・保育の無償化が令和元年10月から開始し、月額25,700円まで保育料を無償化	継続	幼児教育・保育の無償化が令和元年10月から開始し、月額25,700円まで保育料を無償化	保育幼稚園課
		私立幼稚園預かり保育推進助成事業	私立幼稚園預かり保育推進助成事業 幼稚園の教育時間終了後等に、預かり保育を実施する私立幼稚園に対して補助	継続	私立幼稚園預かり保育推進助成事業 幼稚園の教育時間終了後等に、預かり保育を実施する私立幼稚園に対して補助	保育幼稚園課
		保育料多子軽減制度の拡充	保護者の所得及び保育施設等の同時利用の有無にかかわらず、第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料を無料とする	改正	保護者の所得及び保育施設等の同時利用の有無にかかわらず、第2子以降の保育料を無料とする	保育幼稚園課
		こども誰でも通園制度	—	新規	0歳6か月から満3歳未満で保育所等に通っていないこどもを対象とし、就労要件を問わず時間単位で柔軟に保育所や幼稚園等を利用できるよう支援	保育幼稚園課

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての事業の方向	R7実施内容	担当課
102	子育てに関する相談体制の充実	貧困の状況にある子どもやひとり親家庭に関する相談	経済的に困窮している子どもやひとり親家庭等に関する各種手続きや生活、就労に関する相談を実施。R元年度にアウトリーチによる支援を行うため子どもソーシャルワーカーを2名配置。R2年度に2名増員し、4名体制で支援体制の充実を図る。	継続	経済的に困窮している子どもやひとり親家庭等に関する各種手続きや生活、就労に関する相談を実施。R元年度にアウトリーチによる支援を行うため子どもソーシャルワーカーを2名配置。R2年度に2名増員し、4名体制で支援体制の充実を図る。	児童家庭相談室
		児童虐待、少年非行、育児・発達等の相談の実施	育児・発達に関する悩み、虐待や非行の問題等、こどもに関する相談に専門のスタッフが対応し総合的な支援を実施 ・育児発達相談: 772件 ・児相相談: 1,640件	継続	育児・発達に関する悩み、虐待や非行の問題等、こどもに関する相談に専門のスタッフが対応し総合的な支援を実施	こども相談センター 幼児教育センター
		教育にかかわる相談の実施	学校生活や発達、不登校に関する相談の実施 相談件数: 9,164件	継続	学校生活や発達、不登校に関する相談の実施	学校教育センター
103	地域の子育て機能の強化	放課後児童クラブの運営	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童を預かる放課後児童クラブの運営費を助成 放課後児童クラブ受入人数 5,659人【参考指標】 ・ひとり親家庭の子育てと児童クラブの運営を支援するため、ひとり親家庭に対する保護者負担金軽減相当分を委託料に上乗せて交付	継続	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童を預かる放課後児童クラブの運営費を助成 ・ひとり親家庭の子育てと児童クラブの運営を支援するため、ひとり親家庭に対する保護者負担金軽減相当分を委託料に上乗せて交付	子育て支援課
		児童館における健全育成活動の充実	城北児童会館費、児童館管理運営委託費 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにする	継続	城北児童会館費、児童館管理運営委託費 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにする	子育て支援課
		城北児童会館親子教室事業	未就園児を対象とした親子教室の年齢区分を細分化することにより、切れ目がない支援を実施する。親子のふれあいを深め、育児にともなう不安を解消するとともに、保護者同士の交流、情報提供、子育ての悩みを共有できる場を提供する ・城北児童会館、福祉健康センター、教育プラザ富樫 ・年齢に応じた4段階の教室 ※地区児童館においては、委託費内で「親子ふれ合い相談事業」として実施	継続	未就園児を対象とした親子教室の年齢区分を細分化することにより、切れ目がない支援を実施する。親子のふれあいを深め、育児にともなう不安を解消するとともに、保護者同士の交流、情報提供、子育ての悩みを共有できる場を提供する ・城北児童会館、福祉健康センター、教育プラザ富樫 ・年齢に応じた4段階の教室 ※地区児童館においては、委託費内で「親子ふれ合い相談事業」として実施	子育て支援課 (城北児童会館)
		こどもの未来創造地域活動推進事業	地域住民との交流活動や文化活動を通じて、児童の健全育成の推進を目指すとともに、金沢SDGsを推進するため、SDGsの方向性の実現に向けて、保護者などの地域組織による積極的な活動により、子供が夢を描けるまちづくり活動を支援する	継続	地域住民との交流活動や文化活動を通じて、児童の健全育成の推進を目指すとともに、金沢SDGsを推進するため、SDGsの方向性の実現に向けて、保護者などの地域組織による積極的な活動により、子供が夢を描けるまちづくり活動を支援する	子育て支援課
		子育て夢ステーション事業	保育所・認定こども園・幼稚園・地区児童館を地域の身近な子育て支援の拠点とし、未就園児親子を対象とした育児相談や各種教室等の実施を支援。	継続	保育所・認定こども園・幼稚園・地区児童館を地域の身近な子育て支援の拠点とし、未就園児親子を対象とした育児相談や各種教室等の実施を支援。	保育幼稚園課 子育て支援課
		地域子育て支援センター事業	子育て家庭支援のための専属職員を配置し、子育て家庭等に対する育児相談・指導を行い、地域全体での子育てを支援する。	継続	子育て家庭支援のための専属職員を配置し、子育て家庭等に対する育児相談・指導を行い、地域全体での子育てを支援する。	保育幼稚園課
		こども広場事業の実施	乳幼児がのびのびと遊び、育児不安になりがちな母親同士の交流の場を提供。また、保護者に対して、子育ての相談に応じたり、子育て情報を提供 利用者総数 148,073人 〔内訳〕 ・金沢駅こどもらんど 13,884人 ・福祉健康センターこども広場 53,349人 ・教育プラザ富樫子育て広場 24,763人 ・近江町交流プラザちびっこ広場 15,655人 ・金沢21世紀美術館キッズスタジオ 6,993人 ・まるひいすくすくステーション 27,429人 ・玉川こども図書館 木のひろば	継続	乳幼児がのびのびと遊び、育児不安になりがちな母親同士の交流の場を提供。また、保護者に対して、子育ての相談に応じたり、子育て情報を提供	子育て支援課
				継続		学校教育センター
				継続		近江町交流プラザ
				継続		福祉健康センター
				継続		文化政策課 (金沢21世紀美術館)
				継続		玉川こども図書館
		子育てサロン事業(学校版・地域版・NPO版)	学校版 2か所、地域版 32か所、NPO版 6か所開設	改正	学校版 1か所、地域版 32か所開設予定(通年) NPO版 6か所開設(上期のみ)	子育て支援課
		地域子育てサロンの支援	子育て中の親を対象に健康教育を実施 開設数21回 85組	継続	子育て中の親を対象に健康教育を実施	福祉健康センター
		イク(育)友をつくるペンギン親子教室開催	イク(育)友つくろうペンギン親子教室(21回開催予定) 参加人数 21回 276人	継続	1歳9ヶ月～2歳の子と保護者を対象に親子あそびと子育ての悩みを話し合い親子同士の交流を深めるための教室を開催 21回 300人程度	近江町交流プラザ

施設番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての 事業の方向	R7実施内容	担当課
103	地域の子育て機能の強化	親子のふれあい遊びや子育てサロン等の行事の実施	親子のふれあい遊び等の行事を実施  あそびの広場・ぼっぽ： 11回 268人 エアージャンプで遊んでみよう： 9回 143人 子育てサロン： 11回 150人 親子でリトミック： 4回 160人 その他行事： 8回 422人	継続	子どもとのふれあいを支援するため、親子あそびを体験したり、子育ての情報交換、仲間作りを目的として「あそびの広場・ぼっぽ」「エアージャンプで遊んでみよう」「子育てサロン」等を開催 39回 700人程度	近江町交流プラザ
		地域版「親の学び場」の開催	—	新規	社会全体で家庭教育をサポートするため、親同士の学びあいセミナーを開催	生涯学習課
103	地域の子育て機能の強化	家庭教育センター研修会の開催	家庭教育センター研修会の開催（1回） 第1回：2月13日（木）※オンライン配信あり、任意参加	継続	家庭教育の相談や情報提供を行う家庭教育センターの配置及び研修会の実施	生涯学習課
		各地区・校区の子ども会活動に対する支援（元気いっぱい子どもコミュニティ推進事業の実施）	各地区・校区子ども会連合会への補助金の交付を通して、子ども会活動を中心とした地域コミュニティの活性化、青少年の健全育成を図る 実施団体（交付先）：市内63地区子ども会	継続	各地区・校区子ども会連合会への補助金の交付を通して、子ども会活動を中心とした地域コミュニティの活性化、青少年の健全育成を図る	青少年健全育成センター
		家庭教育8つのすすめ実践セミナー	家庭教育に関する指針及び家庭教育推進プログラムを周知するための実践セミナーの開催 テーマ：「親子にがおえ教室」 1月25日（土）会場での集合開催 参加人数：26名	継続	家庭教育に関する指針及び家庭教育推進プログラムを周知するための実践セミナーの開催	生涯学習課
		子育て支援カフェ事業	—	新規	NPO団体等の強みを活かし、未就学児の親子が集うことが出来る場所を開設します。	子育て支援課
104	子育て中の親の社会参加支援	イベント併設ミニ保育室の開設	市主催事業で、臨時の保育室を開設する場合に保育士等を派遣	継続	市主催事業で、臨時の保育室を開設する場合に保育士等を派遣	子育て支援課
		かなざわ子育てスマイルクーポン支給事業	就学前の子がいる保護者に、クーポン券（電子クーポン）を配布し、子育てにかかる負担の軽減と親子のふれあいを支援	継続	就学前の子がいる保護者に、クーポン券（電子クーポン）を配布し、子育てにかかる負担の軽減と親子のふれあいを支援	子育て支援課
		子育て支援官民連携事業	未就学児の一時預かりニーズの高い駅西地区において、民間施設を活用して、官民協働により、一時預かり事業を実施する R6から休日の開所を開始。	継続	未就学児の一時預かりニーズの高い駅西地区において、民間施設を活用して、官民協働により、一時預かり事業を実施する。	子育て支援課
		子育て家庭訪問相談事業	育児負担・不安の軽減と親子の孤立防止を目的に子育て経験のある研修を受けたボランティアが、身近に相談相手がない家庭やこども広場や子育てサロンなどに行けない事情がある家庭を訪問し、悩みごとの傾聴や子育てに関する情報の提供等を行う。	継続	育児負担・不安の軽減と親子の孤立防止を目的に子育て経験のある研修を受けたボランティアが、身近に相談相手がない家庭やこども広場や子育てサロンなどに行けない事情がある家庭を訪問し、悩みごとの傾聴や子育てに関する情報の提供等を行う。	子育て支援課
		育児リフレッシュ教室事業	育児への不安などから、ストレスを抱えてしまいがちな育児中の親を対象にしたリフレッシュ教室を開催し、気分転換の機会を提供する	継続	育児への不安などから、ストレスを抱えてしまいがちな育児中の親を対象にしたリフレッシュ教室を開催し、気分転換の機会を提供する	子育て支援課
105	父親の子育て参加の促進	男女共同参画支援セミナーの実施 (男女共同参画講座・子育て応援講座・男性活躍応援講座)【再掲：84】	男女共同参画支援セミナー（男女共同参画講座・子育て応援講座・男性活躍応援講座）を開催 ・家族で参加するセミナー ・パパといっしょにおべんと塾など	継続	親子のふれあいや会話が増える契機となるよう、親子で参加できる講座を開催	女性センター
		かなざわ父親ねっと活動支援事業の実施	合同事業の実施、活動報告のWeb掲載 合同事業開催日：令和6年11月30日（土） テーマ：大人も知らない！災害時の知恵袋 ～新聞紙で生きのこれ！～	継続	市内小学校の父親会合同の活動を支援、かなざわ生涯学習情報サイトに各父親会の活動報告を随時掲載	生涯学習課
		姫路少年の森 親子キャンプの開催	家族を対象に親子キャンプを開催し、父親の育児・家族活動への参加を促すとともに、親子でのふれあいの機会を提供 回数：年2回開催（春・秋） 実施日：（春）令和6年5月25～26日 （秋）令和6年9月21～22日 場所：姫路少年の森 定員：各回 家族20組程度	継続	家族を対象に親子キャンプを開催し、父親の育児・家族活動への参加を促すとともに、親子でのふれあいの機会を提供 回数：年2回開催（春・秋） 実施日：（春）令和7年5月24～25日 （秋）令和7年9月20～21日 場所：姫路少年の森 定員：各回 家族20組程度	青少年健全育成センター

施策番号	施策	事業名	R6実施内容・実績 (内容・日時・参加人数など詳しく記載)	R7に向けての事業の方向	R7実施内容	担当課
105	父親の子育て参加の促進	キゴ山親子里山体験塾の開催	ブルーベリー収穫体験 開催日 8月4日(日)、15日(木)、25日(日) 参加者 28家族 87人 大根寿し作り 開催日 12月8日(日)、19日(木) 参加者 18家族 29人 ミニ門松づくり 開催日 12月15日(日) (午前、午後各1回実施) 参加者 16家族 40人	継続	ブルーベリー収穫体験 年3回予定 参加者90人 (各回30人程度) 大根寿し作り 年2回予定 参加者30人 (各回15人程度) ミニ門松づくり 年2回予定(1日のうち午前午後各1回) 参加者40人 (各回20人程度)	生涯学習課
		キゴ山における親子自然体験塾の開催	活動内容 キゴ山ハイキング、野外炊飯、テント泊など 春 開催日 4月27日(土)~28日(日) (1泊2日) 参加者 14家族 38人 秋 開催日 9月14日(土)~15日(日) (1泊2日) 参加者 20家族 53人 冬 開催日 2月1日(土)~2日(日) (1泊2日) 参加者 20家族 61人	継続	活動内容 キゴ山ハイキング、野外炊飯、テント泊など 春、秋、冬の年3回予定 (1泊2日) 参加者180人 (各回60人程度)	生涯学習課
		市民農園の開設	開設数 17ヶ所 931区画	継続	市民ふれあい農園の実施 ・親子で参加できる農園作業を通して、父親の家庭教育の参加を図る	農業水産振興課
		父と子のふれあい教室の開催	こども広場にてふれあい遊びを実施	完了		福祉健康センター
106	男性の生活的自立の促進	男女共同参画支援セミナーの実施 (男女共同参画講座・子育て応援講座・男性活躍応援講座) 【再掲: 84】	男女共同参画支援セミナー (男女共同参画講座・子育て応援講座・男性活躍応援講座) を開催 ・簡単オトコ飯 (子育て世代のパパ向け) ・簡単オトコ飯 (中高年世代向け) ・ワークライフバランスセミナー	継続	男性の家事等の日常生活能力向上や生活的自立を養成するための講座を開催	女性センター

#### 方針10 多様な文化の尊重及び理解の促進

##### 施策の方向 (1) 国際社会との連携及び協調の促進

107	男女共同参画に関する国際情報の収集と提供	男女共同参画に関する国際的な動きについての情報提供	男女共同参画に関する講座等で国際的指標の情報を提供	継続	男女共同参画に関する講座等で国際的指標の情報を提供	ダイバーシティ人権政策課
108	海外資料や国連資料、刊行物の提供	姉妹都市図書館との交流事業	H25とH27締結の友好提携交流に関する合意書に基づき、中国蘇州市・韓国全州市・金沢市の3市間で文化交流や共同研究等を実施し、相互の理解と関心を促進する。 ・中国に関連した映画を上映する「異文化にふれる映画上映会」の開催	継続	H25とH27締結の友好提携交流に関する合意書に基づき、中国蘇州市・韓国全州市・金沢市の3市間で文化交流や共同研究等を実施し、相互の理解と関心を促進する。 ・韓国に関連した映画を上映する「異文化にふれる映画上映会」の開催(11月予定)	金沢海みらい図書館
109	国際的規範に関する学習機会の提供	男女共同参画出前講座の実施 【再掲: 1】	実施回数 6回 利用団体 5団体 受講者 448人	継続	男女共同参画に関する講座等で国際的指標の情報を提供	ダイバーシティ人権政策課
		地域型男女共同参画人材育成講座の実施 【再掲: 5】	講演「令和6年能登半島地震～男女の視点・住民自治の視点から～」 講師 北陸学院大学 教授 田中 純一 氏	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。 ①地域女性リーダーセミナーの開催 ②市民グループ委託事業 委託先: 金沢市男女共同参画アドバイザーリンク会 委託内容: 地域型男女共同参画人材育成アフター講座 など	ダイバーシティ人権政策課